

2021年度

全国学校保健調査集計結果報告

公益社団法人 日本薬剤師会
学校薬剤師部会
全国学校保健調査WG

2021年度

全国学校保健調査集計結果報告

(公社)日本薬剤師会 学校薬剤師部会

— 全国学校保健調査WG —

I. はじめに

全国学校保健調査は、全国の学校における環境衛生活動の実情を把握し、その充実や改善に役立てる目的で昭和46年から毎年調査項目を選定し実施されている。2021年度（令和3年度）の全国学校保健調査では、2020年度（令和2年度）の各学校における「学校環境衛生基準（令和4年文部科学省告示60号）」に基づいた揮発性有機化合物、ダニ又はダニアレルゲン並びに騒音環境等の定期検査と新型コロナウイルス感染症対策について質問した。また、平成25年度から基本データの続きとして、ほぼ同じ設問を継続して質問している。そして、この集計結果のグラフでは、サンプル数「n」を記載するようにした。

II. 調査方法及び調査対象

調査対象は、全国の大学以外全ての学校とし、中高一貫校・小中併設校等を適切に処理しそれぞれ1校とした。

調査票（図1-1及び1-2）は、各都道府県薬剤師会等を通じて各学校に配付した。調査票の記入は、原則として担当学校薬剤師が行い、担当学校薬剤師が記入できない場合は、各学校に協力を求めた。

調査票は、各都道府県薬剤師会等を通じて回収し、(公社)日本薬剤師会学校薬剤師部会の広報WGが集計し、結果をとりまとめた。

全国の大学以外のすべての学校（認定こども園を含む）は51,380校ある。これらの学校のうち、回答のあった34,310校から、学校の種類等の基本データの欠落等による集計不能を除いた

34,237校を対象に集計を行った。

集計結果は、各設問における有効回答数に対する百分率で示し、少数点以下2桁目を四捨五入した。

今年度も前年度同様、学校種別での集計のうち、件数の少ない「義務教育学校・中等教育学校・高等専門学校」については、校種別の解説部分で、対象から外して解説しているので、予めご了承ください。

表1 学校設置数、有効回答数及び回答率（学校種別・学校設置区分）

有効回答数 (設置数*)	学校設置区分				回答率(%)	
	国立	公立	私立(組合立)	合計		
学 校 種 別	認定こども園	0 (0)	785 (862)	2,274 (5,406)	3,059 (6,268)	48.8
	幼稚園	30 (49)	1,874 (3,103)	483 (6,268)	2,387 (9,420)	25.3
	小学校	81 (67)	16,057 (19,028)	115 (241)	16,253 (19,336)	84.1
	中学校	53 (68)	7,663 (9,230)	187 (778)	7,903 (10,076)	78.4
	義務教育学校	2 (5)	87 (145)	0 (1)	89 (151)	58.9
	全日制高等学校	8 (15)	2,721 (2,913)	365 (1,294)	3,094 (4,222)	73.3
	中等教育学校	3 (4)	34 (34)	4 (18)	41 (56)	73.2
	定時制高等学校	0 (0)	407 (608)	11 (26)	418 (634)	65.9
	特別支援学校	25 (45)	935 (1,100)	3 (15)	963 (1,160)	83.0
	高等専門学校	26 (51)	4 (3)	0 (3)	30 (57)	52.6
	合計	228 (304)	30,567 (37,026)	3,442 (14,050)	34,237 (51,380)	66.6
	回答率(%)	75.0	82.6	24.5	66.6	

* 令和3年度学校基本調査報告書（文部科学省）

「全日制高等学校」は全日制+併置(全日制と定時制の両方の課程を設置している学校)、「定時制高等学校」は定時制と併置を合わせた数値から算出

2021 年度全国学校保健調査 (2020 年 4 月～2021 年 3 月までの活動報告)

コピー不可

～2020年度の揮発性有機化合物、ダニ又はダニアレルゲン並びに騒音環境等の定期検査と新型コロナウイルス感染症対策について～
公益社団法人日本薬剤師会・学校薬剤師部会

記入・取扱上の注意	1. 学校薬剤師が記入する調査です。不明な点は学校に確認してください。 2. 記入は必ずH Bの黒鉛筆で正確に塗りつぶしてください。 3. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。 4. 用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないでください。 5. 用紙をクリップやホチキスで留めないでください。	記入例	良い例 ● 悪い例 ● ○ ⊗ ⊙
------------------	--	------------	----------------------

学校名	正式名で記入 (ゴム印が望ましい)	児童生徒数	人
所在地			
学校教職員の職名及び氏名			
学校薬剤師氏名		調査年月日	2021年 月 日

*基本データ (漏れなくマークしてください。マーク漏れがあると集計より除外されます。)

A	学校設置区分	① 国立 ② 公立 ③ 私立 (組合立を含む)										
B	学校の種類	① 認定こども園 ② 幼稚園 ③ 小学校 ④ 中学校 ⑤ 義務教育学校 ⑥ 全日制高等学校 ⑦ 中等教育学校 ⑧ 定時制高等学校 ⑨ 特別支援学校 ⑩ 高等専門学校										
C	児童生徒数	① 50人未満 ② 50人以上300人未満 ③ 300人以上500人未満 ④ 500人以上										
D	全国地方公共団体コード	十万の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		万の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		千の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		百の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		十の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		一の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

(ゼロも必ずマークしてください)

*基本データ (続き)

1-1	年齢は何歳代ですか。	① 20歳代 ② 30歳代 ③ 40歳代 ④ 50歳代 ⑤ 60歳代 ⑥ 70歳代 ⑦ 80歳代以上											
1-2	日本薬剤師会の会員ですか。	① はい ② いいえ											
1-3	本務の職場はどこですか。	① 薬局 (開設者) ② 薬局 (勤務者) ③ 病院・診療所 ④ 卸 ⑤ 行政 ⑥ 製造管理 ⑦ 検査機関 ⑧ 学校 (教職員) ⑨ 無職 ⑩ その他											
1-4	学校保健計画の作成にあたり学校から確認要請がありましたか。	① あった ② なかった											
1-5	学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。(省略規定により省略した検査項目は除く)。	① 全ての必要な検査項目について記載があった(1-7の設問へ) ② 必要な検査項目の記載が一部なかった ③ まったく記載がなかった ④ わからない(1-7の設問へ)											
1-6	1-5で②及び③に印をつけた人にお聞きします。必要な検査項目が未記載であったことについて、学校に問い合わせはしましたか。	① した ② しなかった											
1-7	学校環境衛生検査は、学校環境衛生基準に定められた全検査項目を実施しましたか。	① 全ての必要な検査項目を実施した(1-10の設問へ) ② 必要な検査項目のうち、実施できなかった項目が一部あった ③ まったく実施していない											
1-8	1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。全検査項目を実施できなかった理由は何ですか (複数回答可)。	① 器具が足りない ② 予算が足りない ③ 計画がなかった ④ 時間の都合がつかなかった ⑤ その他											
1-9	1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施できていない検査項目の実施を学校に要望しましたか。	① 要望した ② 要望しなかった											
1-10	学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。	① 毎回した ② 時々した ③ 一度もしなかった											
1-11	学校保健委員会は何回開催されましたか。	① 3回 ② 2回 ③ 1回 ④ 開催されなかった (1-13の設問へ)											
1-12	学校保健委員会に学校薬剤師は何回出席しましたか。	① 3回 ② 2回 ③ 1回 ④ 出席しなかった											
1-13	2020年度における出校日数は何日ですか。(メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)	(一の位、十の位のゼロも必ずマークしてください)	十の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	→ (0日数の方はAの設問へ)	一の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	

(裏面にも回答欄があります)

図 1-2

1-14	出校した人にお聞きします。出校目的は何ですか。(複数回答可) ① 定期検査 ② 臨時検査 ③ 学校保健委員会への参画 ④ 保健教育に関する講話・講演及び支援 ⑤ その他
------	---

A. 2020 年度における教室等の揮発性有機化合物の定期検査の実施状況についてお聞きします。

A-1	学校環境衛生基準におけるキシレンの基準が2021年4月1日付で改正され、870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm) から200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm) に変更になったことを知っていますか。 ① 知っている ② 知らなかった
A-2	揮発性有機化合物のうち、どの検査項目を行いましたか(複数回答可)。 ① ホルムアルデヒド ② トルエン ③ キシレン ④ パラジクロロベンゼン ⑤ エチルベンゼン ⑥ スチレン ⑦ 行わなかった(A-4の設問へ)
A-3	揮発性有機化合物の検査はどのような場所で行いましたか(複数回答可)。 ① 普通教室 ② 音楽室 ③ 図工室 ④ コンピュータ教室 ⑤ 体育館 ⑥ その他
A-4	ホルムアルデヒドの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。 ① 「基準」で定める高速液体クロマトグラフ法 (HPLC法) で行った ② その他の方法で行った ③ 前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった (A-6の設問へ) ④ 予算化されていなかったため、行わなかった (A-6の設問へ) ⑤ 計画がなかったため、行わなかった (A-6の設問へ)
A-5	ホルムアルデヒドの検査結果は基準に適合しましたか。 ① 基準値の1/2以下であった ② 基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった ③ 基準値を超えた
A-6	トルエンの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。 ① 「基準」で定めるガスクロマトグラフ-質量分析法で行った ② その他の方法で行った ③ 前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった (A-8の設問へ) ④ 予算化されていなかったため、行わなかった (A-8の設問へ) ⑤ 計画がなかったため、行わなかった (A-8の設問へ)
A-7	トルエンの検査結果は基準に適合しましたか。 ① 基準値の1/2以下であった ② 基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった ③ 基準値を超えた
A-8	A-2で③～⑥に印をつけた人にお聞きします。検査を行った結果、基準値を超えた項目はありましたか(複数回答可)。 ① キシレン ② パラジクロロベンゼン ③ エチルベンゼン ④ スチレン ⑤ 基準値を超えた項目はなかった
A-9	A-5③、A-7③、A-8①～④に印をつけた人にお聞きします。不適合結果について、指導・助言しましたか(複数回答可)。 ① 全部の不適合項目について指導・助言した ② 一部の不適合項目について指導・助言した ③ 不適合だったが指導・助言しなかった (B-1の設問へ)
A-10	A-9で①、②に印をつけた人にお聞きします。揮発性有機化合物の不適合結果について、学校は対策を講じましたか。 ① 講じた ② 講じなかった ③ 検討中 ④ 指導助言に基づく対策の状況がわからない

B. 2020 年度における教室等のダニ又はダニアレルゲンの定期検査の実施状況についてお聞きします。

B-1	ダニ又はダニアレルゲン検査を行いましたか。 ① 行った ② 予算がなくて検査しなかった (C-1の設問へ) ③ 計画がなくて検査しなかった (C-1の設問へ) ④ その他の理由で行わなかった (C-1の設問へ)
B-2	何を対象に検査を行いましたか(複数回答可)。 ① 寝具 ② カーペット ③ たたみ ④ ぬいぐるみ ⑤ 体育用具(マット等) ⑥ 布張りの椅子 ⑦ その他
B-3	基準に適合しましたか。 ① すべて適合した (C-1の設問へ) ② 適合しないものがあった
B-4	ダニ又はダニアレルゲンの不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。 ① すべて講じた ② 一部講じた ③ 講じなかった ④ 指導・助言に基づく対策の状況がわからない

C. 2020 年度における教室等の騒音環境の定期検査の実施状況についてお聞きします。

C-1	騒音の検査を行いましたか。 ① 2回行った ② 1回行った ③ 省略規定により行わなかった (D-1の設問へ) ④ 計画がなくて検査しなかった (D-1の設問へ) ⑤ その他の理由で行わなかった (D-1の設問へ)
C-2	C-1①②に印をつけた人にお聞きします。基準に適合しましたか。 ① 2回行い2回とも適合した (D-1の設問へ) ② 2回行い1回適合し、1回適合しなかった ③ 1回行い適合した(D-1の設問へ) ④ 1回もしくは2回とも適合しなかった
C-3	騒音の検査の不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。 ① すべて講じた ② 一部講じた ③ 講じなかった ④ 指導・助言に基づく対策の状況がわからない

D. 2020 年度における教室の環境検査(上記A,B,Cで設問した項目)を行った学校にお聞きします。

D-1	本校で検査結果の記録を保存していましたか(基準:5年間保存) ① すべて保存していた ② 一部保存していた ③ 保存していなかった
-----	--

E. 新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策についてお聞きします。

E-1	新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策について情報提供を行いましたか(複数回答可)。 ① 自ら行った ② 問い合わせがあったので行った ③ 行わなかった(終了です)
E-2	どのような項目を情報提供しましたか(複数回答可)。 ① 換気 ② 消毒 ③ 手洗い ④ マスク等 ⑤ その他

ご協力ありがとうございました。

表2 都道府県別有効回答数

	認定こども園	幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	全日制高等学校	中等教育学校	定時制高等学校	特別支援学校	高等専門学校	合計
北海道	52	49	465	251	5	96	1	8	48	1	976
青森	148	26	236	134	0	57	0	6	19	2	628
岩手	0	31	297	149	1	71	0	9	17	1	576
宮城	22	48	273	158	1	58	1	6	19	1	587
秋田	63	17	181	110	1	52	0	5	13	1	443
山形	50	21	208	81	2	48	0	4	15	1	430
福島	0	0	374	192	4	71	0	8	23	0	672
茨城	99	97	400	176	9	87	3	6	23	1	901
栃木	40	11	337	151	3	62	1	4	17	1	627
群馬	35	41	269	144	1	58	4	6	26	0	584
埼玉	27	99	778	401	0	137	1	25	46	0	1,514
千葉	48	42	689	342	1	126	0	9	39	1	1,297
東京	21	119	1,190	576	4	129	8	39	39	0	2,125
神奈川	47	18	743	347	2	117	2	21	42	0	1,339
新潟	123	29	377	192	1	80	8	8	30	1	849
富山	56	13	172	73	2	39	0	2	15	2	374
石川	106	5	178	71	3	41	0	4	11	1	420
福井	62	6	144	54	0	18	0	6	10	0	300
山梨	23	7	120	63	0	25	0	3	10	0	251
長野	33	15	346	174	2	88	1	12	19	1	691
岐阜	48	60	335	164	2	67	0	7	20	1	704
静岡	158	130	464	265	1	116	0	18	36	1	1,189
愛知	38	54	917	388	2	141	0	33	37	2	1,612
三重	38	110	293	127	1	61	1	8	19	1	659
滋賀	74	71	151	69	1	31	0	3	9	0	409
京都	35	51	293	136	2	58	0	10	23	0	608
大阪	186	184	934	440	6	156	0	20	43	0	1,969
兵庫	418	247	676	319	2	137	2	22	40	1	1,864
奈良	42	93	168	93	2	30	2	2	11	1	444
和歌山	35	26	192	100	1	30	0	6	11	0	401
鳥取	32	6	111	52	2	28	0	3	9	1	244
島根	10	40	127	62	1	26	0	3	10	0	279
岡山	72	103	247	97	0	43	1	8	8	0	579
広島	79	47	359	182	3	62	1	4	13	1	751
山口	27	28	263	133	0	66	1	8	15	1	542
徳島	28	53	129	61	0	18	1	1	7	0	298
香川	57	65	120	49	0	23	0	2	6	1	323
愛媛	12	9	141	65	0	31	0	2	7	0	267
高知	3	7	96	53	1	25	0	5	6	0	196
福岡	11	16	684	319	4	104	1	19	34	3	1,195
佐賀	65	29	159	91	1	40	0	7	11	0	403
長崎	56	17	291	152	0	56	0	10	24	0	606
熊本	94	31	326	165	2	73	0	8	20	0	719
大分	27	51	172	74	1	31	0	1	12	0	369
宮崎	173	20	227	123	4	41	1	5	16	1	611
鹿児島	112	78	403	178	8	79	0	4	16	0	878
沖縄	74	67	198	107	0	61	0	8	19	0	534
合計	3,059	2,387	16,253	7,903	89	3,094	41	418	963	30	34,237

Ⅲ. 集計結果及び考察

1-1 年齢は何歳代ですか。

20歳代1.2%、30歳代12.5%、40歳代22.7%、50歳代25.4%、60歳代25.6%、70歳代11.2%、80歳代以上1.3%であった。

学校種別では、大部分をしめる小学校、中学校で比較してみても、小学校では「60歳代」24.1%、「50歳代」25.8%、「40歳代」23.5%、中学校は「60歳代」26.3%、「50歳代」25.6%、「40歳代」21.5%と概ね同様であり、全体の年代別と比較しても数値に大きな差はなかった。

都道府県別では、「20歳代」で高かったのは、岩手県4.7%、新潟県3.8%、和歌山県2.8%、「80歳代以上」で高かったのは、徳島県5.1%、鳥根県4.7%、群馬県4.1%であった。

* 都道府県別データは35ページ参照

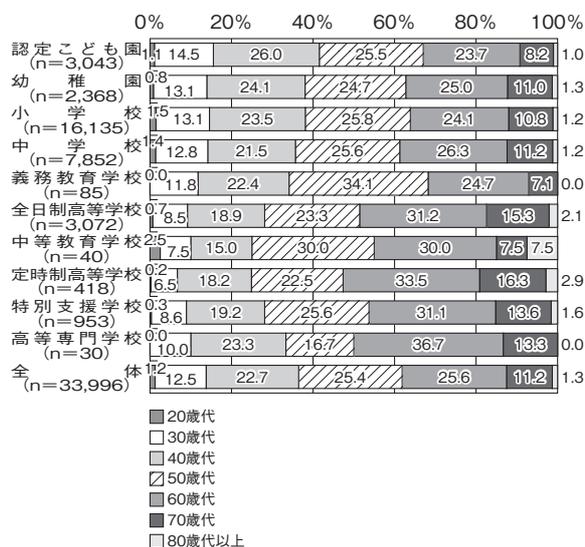
1-2 日本薬剤師会の会員ですか。

全体では学校薬剤師に従事している薬剤師のうち、「日本薬剤師会の会員」93.6%、「日本薬剤師会の会員外」6.4%であった。

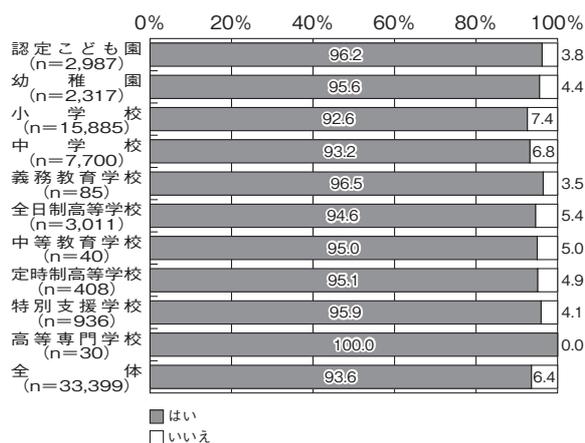
学校種別では、認定こども園96.2%、幼稚園95.6%、小学校92.6%、中学校93.2%、全日制高等学校94.6%、定時制高等学校95.1%、特別支援学校95.9%と、学校薬剤師の殆どが本会の会員であった。

都道府県別では、「日本薬剤師会の会員」で高かったのは、秋田県、山梨県、奈良県、鳥取県が100%、三重県99.8%、福岡県99.7%であった。「日本薬剤師会の会員外」で高かったのは、神奈川県26.7%、徳島県19.0%、滋賀県16.8%であった。

1-1 年齢は何歳代ですか。



1-2 日本薬剤師会の会員ですか。



* 都道府県別データは35ページ参照

1-3 学校薬剤師の本務の職場について

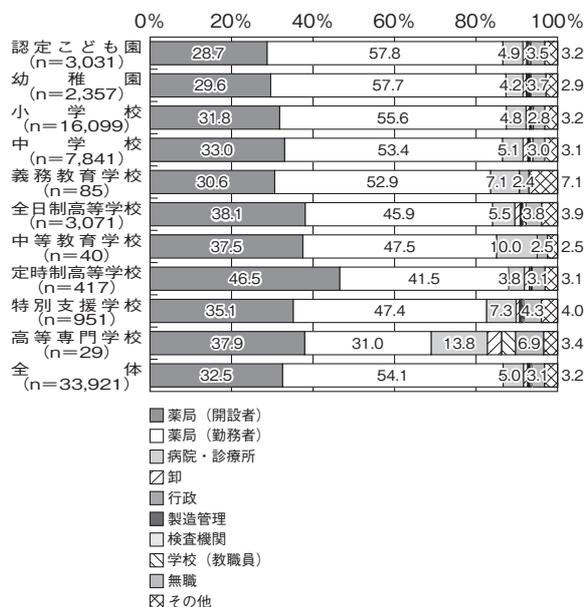
学校薬剤師の本務の職場は、薬局（開設者）32.5%、薬局（勤務者）54.1%、病院・診療所5.0%、卸1.0%、行政0.1%、製造管理0.2%、検査機関0.2%、学校（教職員）0.5%、無職3.1%、その他3.2%で薬局関係者が全体の86.6%を占めていた。

学校種別では、定時制高等学校では薬局（開設者）の割合が46.5%で最も高かったが、他の校種ではすべて薬局（勤務者）の割合が最も高かった。

都道府県別では、薬局（開設者）で高かったのは、山梨県54.8%、岐阜県44.7%、愛知県43.0%、薬局（勤務者）で高かったのは、滋賀県68.3%、新潟県66.0%、鳥取県65.3%であった。

* 都道府県別データは36ページ参照

1-3 本務の職場はどこですか。



1-4 学校保健計画の作成にあたり、学校から確認要請がありましたか。

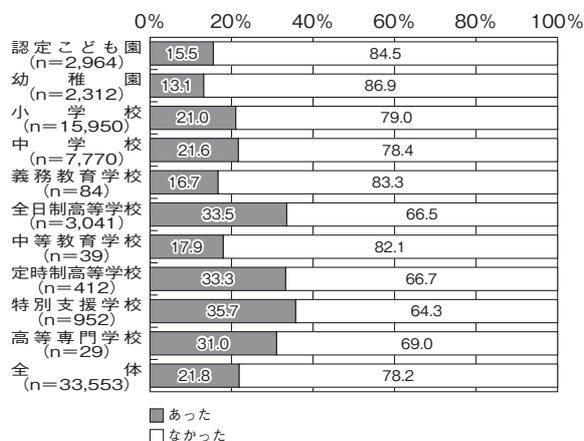
「あった」21.8%、「なかった」78.2%であった。

学校種別で、「あった」で高かったのは、特別支援学校35.7%、全日制高等学校33.5%、定時制高等学校33.3%、「なかった」で高かったのは、幼稚園86.9%、認定こども園84.5%、小学校79.0%であった。

都道府県別では、「あった」で高かったのは、岐阜県69.0%、沖縄県41.4%、岩手県36.5%、「なかった」で高かったのは、北海道92.9%、千葉県及び和歌山県91.2%であった。

* 都道府県別データは36ページ参照

1-4 学校保健計画の作成にあたり学校から確認要請がありましたか。



1-5 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。

「全ての検査項目について記載があった」41.3%、「必要な検査項目の記載が一部なかった」16.9%、「まったく記載がなかった」1.5%、「わからない」40.3%であった。

学校種別では、「全ての検査項目について記載があった」で高かったのは、特別支援学校55.9%、全日制高等学校49.1%、定時制高等学校48.6%、「必要な検査項目の記載が一部なかった」で高かったのは、定時制高等学校23.8%、全日制高等学校22.0%、特別支援学校19.5%、「まったく記載がなかった」で高かったのは、幼稚園4.2%、認定こども園3.2%、小学校1.2%、「わからない」で高かったのは、幼稚園60.3%、認定こども園59.9%、小学校38.6%であった。

都道府県別では、「全ての検査項目について記載があった」で高かったのは、岐阜県68.3%、宮城県及び埼玉県62.2%、「必要な検査項目の記載が一部なかった」で高かったのは、宮崎県43.1%、福島県37.9%、沖縄県36.7%、「まったく記載がなかった」で高かったのは、群馬県5.1%、富山県4.4%、島根県3.7%、「わからない」で高かったのは、和歌山県65.6%、北海道64.6%、福岡県62.0%であった。

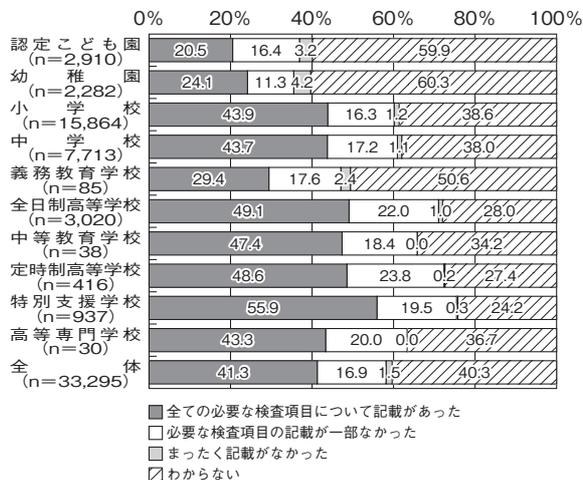
* 都道府県別データは37ページ参照

1-6 1-5で②及び③に印をつけた人にお聞きします。必要な検査項目が未記載であったことについて、学校に問合せはしましたか。

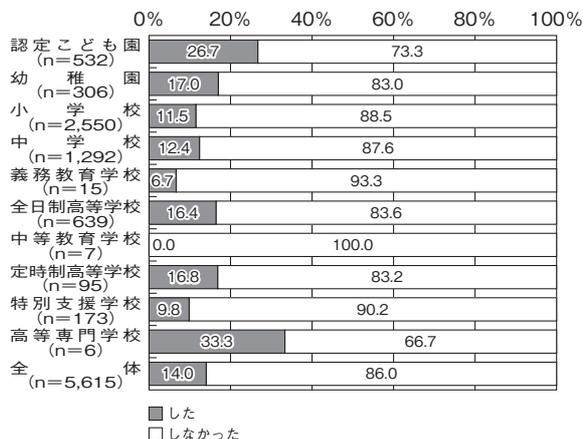
「した」14.0%、「しなかった」86.0%であった。

学校種別では、「問合せした」で高かったのは、

1-5 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか（省略規定により省略した検査項目は除く）。



1-6 1-5で②及び③に印をつけた人にお聞きします。必要な検査項目が未記載であったことについて、学校に問い合わせはしましたか。



は、認定こども園26.7%、幼稚園17.0%、定時制高等学校16.8%、「問合せしなかった」で高かったのは、特別支援学校90.2%、小学校88.5%、中学校87.6%であった。

都道府県別では、「問合せした」で高かったのは、兵庫県38.7%、鳥取県32.5%、大分県30.3%、「問合せしなかった」で高かったのは、福井県96.9%、奈良県及び宮崎県が96.3%であった。

* 都道府県別データは37ページ参照

1-7 学校環境衛生検査は、学校環境衛生基準に定められた全項目を実施しましたか。

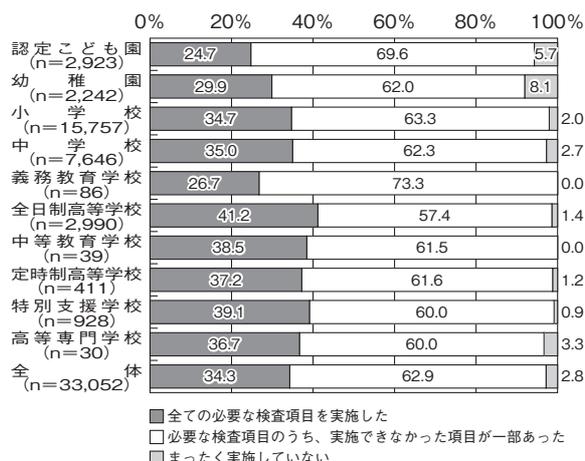
「全ての検査項目を実施した」34.3%、「一部実施できなかった項目があった」62.9%、「まったく実施していない」2.8%であった。

学校種別では、「全ての検査項目を実施した」で高かったのは、全日制高等学校41.2%、特別支援学校39.1%、定時制高等学校37.2%、「一部実施できなかった項目があった」で高かったのは、認定こども園69.6%、小学校63.3%、中学校62.3%、「まったく実施していない」で高かったのは、幼稚園8.1%、認定こども園5.7%、中学校2.7%であった。

都道府県別では、「全ての検査項目を実施した」で高かったのは、神奈川県58.6%、愛知県57.9%、香川県55.4%、「一部実施できなかった項目があった」で高かったのは、宮崎県92.8%、和歌山県86.5%、秋田県85.2%、「まったく実施していない」で高かったのは、群馬県12.7%、島根県10.0%、佐賀県9.9%であった。

* 都道府県別データは38ページ参照

1-7 学校環境衛生検査は、学校環境衛生基準に定められた全検査項目を実施しましたか。



1-8 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。全項目実施できなかった理由は何ですか（複数回答可）。

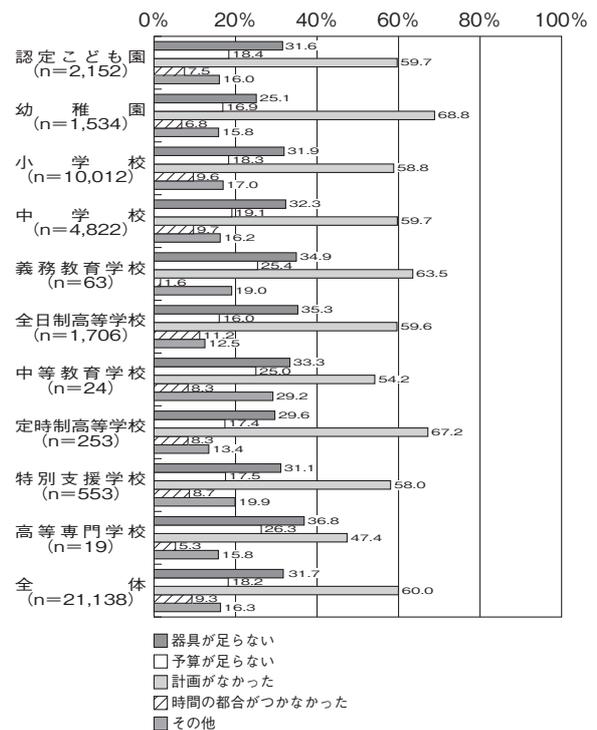
「器具が足りない」31.7%、「予算が足りない」18.2%、「計画がなかった」60.0%、「時間の都合がつかなかった」9.3%、「その他」16.3%であった。

学校種別では、「器具が足りない」で高かったのは、全日制高等学校35.3%、中学校32.3%、小学校31.9%、「予算が足りない」で高かったのは、中学校19.1%、認定子ども園18.4%、小学校18.3%、「計画がなかった」で高かったのは、幼稚園68.8%、定時制高等学校67.2%、認定子ども園及び中学校59.7%、「時間の都合がつかなかった」で高かったのは、全日制高等学校11.2%、中学校9.7%、小学校9.6%、「その他」で高かったのは、特別支援学校19.9%、小学校17.0%、中学校16.2%であった。

都道府県別では、「器具が足りない」で高かったのは、宮崎県76.5%、新潟県59.3%、京都府56.6%、「予算が足りない」で高かったのは、和歌山県41.7%、京都府41.3%、宮崎県41.0%、「計画がなかった」で高かったのは、大阪府78.5%、三重県76.4%、和歌山県75.7%、「時間の都合がつかなかった」で高かったのは、山梨県33.3%、秋田県28.4%、島根県28.3%、「その他」で高かったのは、愛知県32.5%、香川県25.8%、群馬県25.1%であった。

* 都道府県別データは39ページ参照

1-8 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。全検査項目を実施できなかった理由は何ですか（複数回答可）。



1-9 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施できていない項目の実施を学校に要望しましたか。

「要望した」9.1%、「要望しなかった」90.9%であった。

学校種別では、「要望した」で高かったのは、定時制高等学校12.9%、全日制高等学校12.2%、認定こども園11.1%、「要望しなかった」で高かったのは、小学校92.1%、幼稚園91.7%、中学校90.8%であった。

都道府県別では、「要望した」で高かったのは、鳥取県33.9%、岐阜県24.7%、沖縄県23.1%、「要望しなかった」で高かったのは、神奈川県98.3%、岡山県97.7%、宮城県97.6%であった。

* 都道府県別データは40ページ参照

1-10 学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。

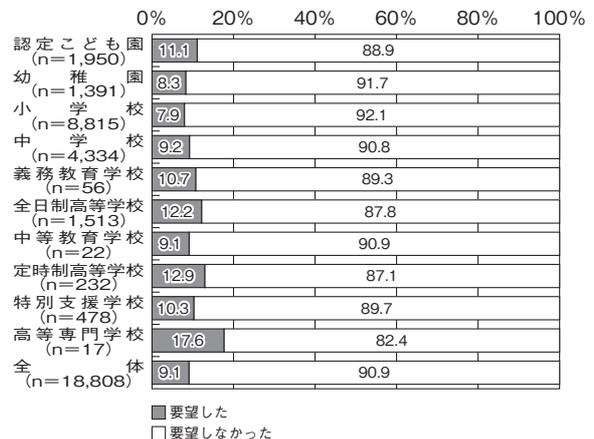
「毎回した」61.7%、「時々した」23.1%、「一度もしなかった」15.2%であった。

学校種別では、「毎回した」で高かったのは、認定こども園78.7%、幼稚園70.8%、小学校60.8%、「時々した」で高かったのは、小学校25.4%、中学校25.2%、特別支援学校24.4%、「一度もしなかった」で高かったのは、全日制高等学校23.4%、定時制高等学校23.2%、特別支援学校19.5%であった。

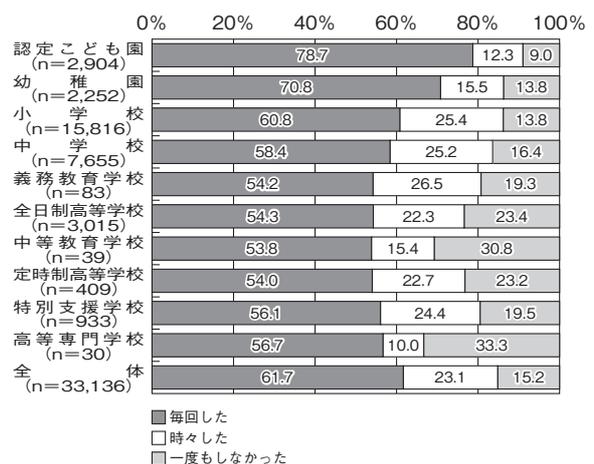
都道府県別では、「毎回した」で高かったのは、奈良県78.7%、長野県77.8%、岩手県74.9%、「時々した」で高かったのは、三重県35.1%、鳥取県34.0%、東京都32.4%、「一度もしなかった」で高かったのは、愛媛県28.8%、高知県28.6%、新潟県26.2%であった。

* 都道府県別データは40ページ参照

1-9 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施できていない検査項目の実施を学校に要望しましたか。



1-10 学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。



1-11 学校保健委員会は何回開催されましたか。

「3回」3.3%、「2回」8.2%、「1回」33.9%、「開催されなかった」54.6%であった。

学校種別で「3回」で高かったのは、特別支援学校8.6%、小学校3.5%、中学校3.4%、「2回」で高かったのは、特別支援学校18.4%、小学校9.9%、中学校7.8%、「1回」で高かったのは、全日制高等学校46.7%、定時制高等学校44.5%、特別支援学校42.8%、「開催されなかった」で高かったのは、認定こども園87.2%、幼稚園85.4%、中学校50.8%であった。

都道府県別では、「3回」で高かったのは、鹿児島県24.9%、長崎県15.6%、沖縄県10.6%、「2回」で高かったのは、鹿児島県33.5%、岐阜県29.6%、長崎県20.2%、「1回」で高かったのは、富山県59.4%、愛媛県58.9%、佐賀県55.1%、「開催されなかった」で高かったのは、福岡県79.0%、京都府72.9%、滋賀県72.2%であった。

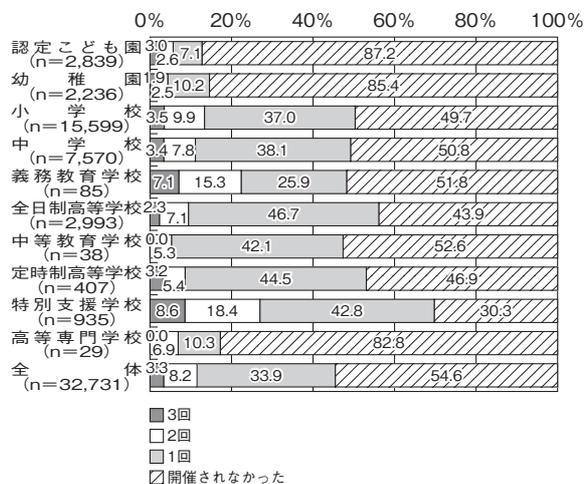
* 都道府県別データは41ページ参照

1-12 学校保健委員会に学校薬剤師は何回出席しましたか。

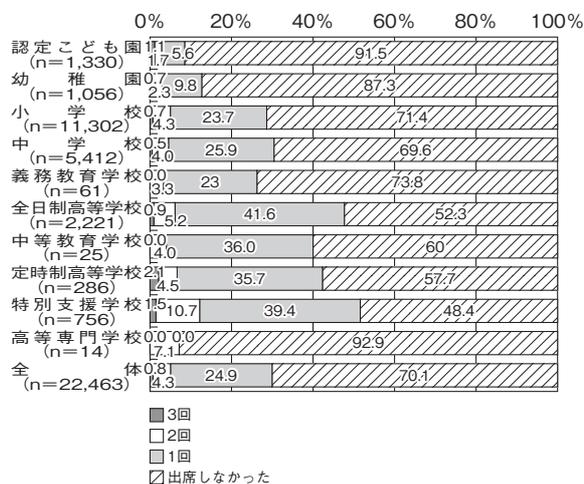
「3回」0.8%、「2回」4.3%、「1回」24.9%、「出席しなかった」70.1%であった。

学校種別で「3回」で高かったのは、定時制高等学校2.1%、特別支援学校1.5%、認定こども園1.1%、「2回」で高かったのは、特別支援学校10.7%、全日制高等学校5.2%、定時制高等学校4.5%、「1回」で高かったのは、全日制高等学校41.6%、特別支援学校39.4%、定時制高等学校35.7%、「出席しなかった」で高かったのは、認定こども園91.5%、幼稚園87.3%、

1-11 学校保健委員会は何回開催されましたか。



1-12 学校保健委員会に学校薬剤師は何回出席しましたか。



小学校71.4%であった。

都道府県別では、「3回」で高かったのは、
 沖縄県7.1%、岐阜県6.3%、長崎県3.7%、「2
 回」で高かったのは、岐阜県32.4%、沖縄県
 14.5%、長崎県12.4%、「1回」で高かったの
 は、佐賀県56.1%、宮城県49.1%、鳥取県47.9%、
 「出席しなかった」で高かったのは、宮崎県
 91.8%、北海道91.7%、青森県89.6%であった。

*都道府県別データは41ページ参照

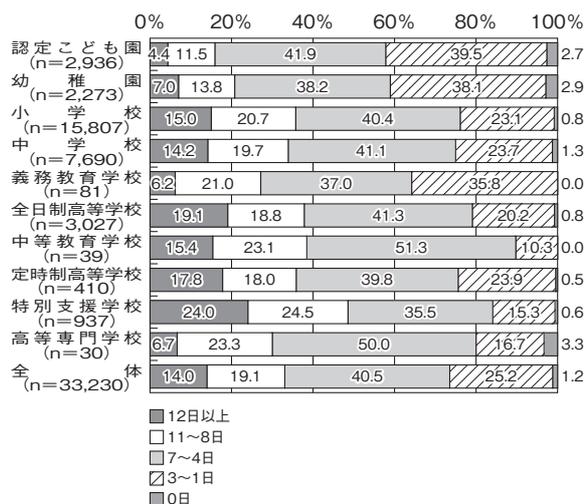
1-13 2020年度における出校日数は何日ですか（メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む）。

「12日以上」14.0%、「11～8日」19.1%、
 「7～4日」40.5%、「3～1日」25.2%、「0
 日」1.2%であった。
 *本問は0日～99日まで具体的に日数を記載
 する方式であるが、集計の都合上、回答を
 上記5つの区分で整理した。

学校種別では、「12日以上」で高かったのは、
 特別支援学校24.0%、全日制高等学校19.1%、
 定時制高等学校17.8%、「11～8日」で高かつ
 たのは、特別支援学校24.5%、小学校20.7%、
 中学校19.7%、「7～4日」で高かったのは、
 認定子ども園41.9%、全日制高等学校41.3%、
 中学校41.1%、「3～1日」で高かったのは、
 認定子ども園39.5%、幼稚園38.1%、定時制高
 等学校23.9%、「0日」で高かったのは、幼稚園
 2.9%、認定子ども園2.7%、中学校1.3%で
 あった。

都道府県別では、「12日以上」で高かったの
 は、東京都40.1%、神奈川県30.8%、大阪府
 30.0%、「11日～8日」で高かったのは、愛知
 県36.1%、奈良県35.3%、三重県32.3%、「7
 ～4日」で高かったのは、新潟県62.9%、宮崎
 県55.8%、千葉県52.6%、「3～1日」で高かつ

1-13 2020年度における出校日数は何日ですか（メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む）。



たのは、大分県60.6%、高知県59.2%、福井県55.7%、「0日」で高かったのは、愛媛県6.8%、群馬県5.7%、島根県5.6%であった。

* 都道府県別データは42ページ参照

1-14 出校した人にお聞きします。 出校目的は何ですか（複数回答可）。

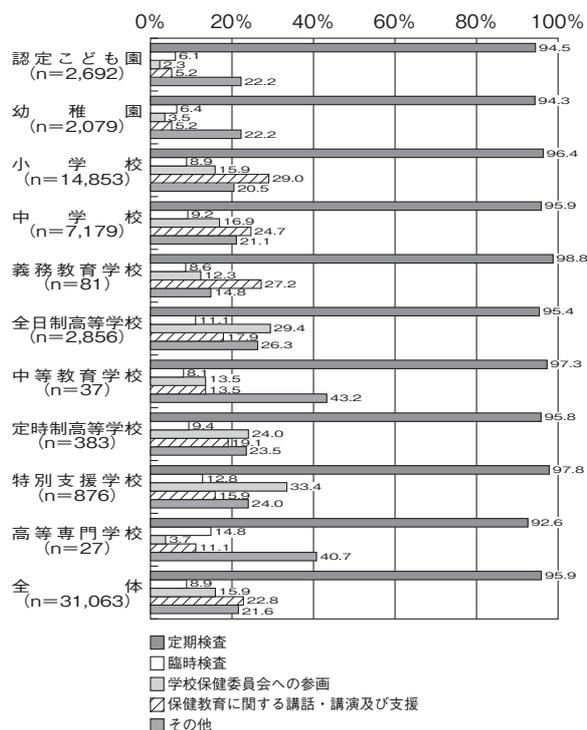
「定期検査」95.9%、「臨時検査」8.9%、「学校保健委員会への参画」15.9%、「保健教育に関する講話・講演及び支援」22.8%、「その他」21.6%であった

学校種別では、「定期検査」で高かったのは、特別支援学校97.8%、小学校96.4%、中学校95.9%、「臨時検査」で高かったのは、特別支援学校12.8%、全日制高等学校11.1%、定時制高等学校9.4%、「学校保健委員会への参画」で高かったのは、特別支援学校33.4%、全日制高等学校29.4%、定時制高等学校24.0%、「保健教育に関する講話・講演及び支援」で高かったのは、小学校29.0%、中学校24.7%、定時制高等学校19.1%、「その他」で高かったのは、全日制高等学校26.3%、特別支援学校24.0%、定時制高等学校23.5%であった。

都道府県別では、「定期検査」で高かったのは、新潟県99.9%、京都府及び宮崎県が99.8%、三重県及び滋賀県が99.5%、「臨時検査」で高かったのは、大阪府15.5%、福岡県14.6%、岡山県14.5%、「学校保健委員会への参画」で高かったのは、佐賀県46.9%、岐阜県45.1%、鳥取県41.2%、「保健教育に関する講話・講演及び支援」で高かったのは、静岡県61.4%、岩手県60.6%、鹿児島県46.7%、「その他」で高かったのは、栃木県46.4%、群馬県41.2%、岐阜県38.3%であった。

* 都道府県別データは43ページ参照

1-14 出校した人にお聞きします。出校目的は何ですか（複数回答可）。



A-1 学校環境衛生基準におけるキシレンの基準が2021年4月1日付けで改正され、870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm) から200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm) に変更になったことを知っていますか。

「知っている」47.0%、「知らなかった」53.0%であった。

学校種別で「知っている」で高かったのは、特別支援学校57.4%、定時制高等学校55.6%、全日制高等学校55.1%、「知らなかった」で高かったのは、認定こども園55.0%、幼稚園54.9%、小学校54.9%であった。

都道府県別では、「知っている」で高かったのは、香川県81.9%、奈良県79.8%、宮崎県72.0%、「知らなかった」で高かったのは、石川県73.2%、鳥根県72.7%、滋賀県70.2%であった。

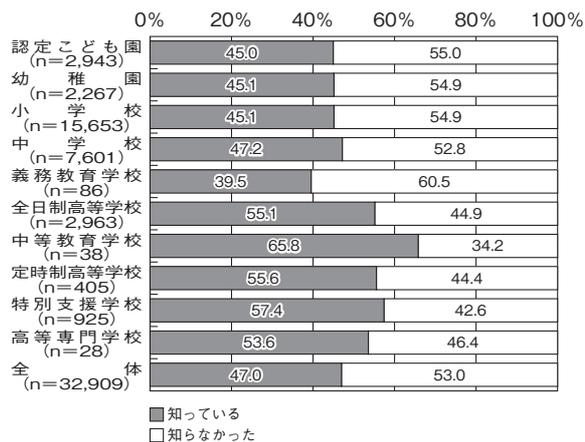
* 都道府県別データは44ページ参照

A-2 揮発性有機化合物のうち、どの検査項目を行いましたか（複数回数可）。

「ホルムアルデヒド」36.2%、「トルエン」19.5%、「キシレン」11.0%、「パラジクロロベンゼン」9.1%、「エチルベンゼン」8.2%、「スチレン」8.1%、「行わなかった」63.7%であった。

学校種別では、「ホルムアルデヒド」で高かったのは、全日制高等学校42.0%、特別支援学校40.2%、小学校37.4%、「トルエン」で高かったのは、全日制高等学校25.7%、特別支援学校23.5%、定時制高等学校21.8%、「パラジクロロベンゼン」で高かったのは、全日制高等学校12.2%、特別支援学校11.3%、定時制高等学校10.3%、「エチルベンゼン」で高かったのは、全日制高等学校10.2%、特別支援学校9.7%、

A-1 学校環境衛生基準におけるキシレンの基準が2021年4月1日付けで改正され、870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm) から200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm) に変更になったことを知っていますか。



小学校及び定時制高等学校が8.5%、「スチレン」で高かったのは、定時制高等学校10.1%、特別支援学校9.7%、定時制高等学校8.8%、「行わなかった」で高かったのは、幼稚園72.8%、認定こども園71.6%、定時制高等学校65.7%であった。

都道府県別では、「ホルムアルデヒド」で高かったのは、宮城県94.0%、香川県93.8%、宮崎県82.9%、「トルエン」で高かったのは、香川県83.6%、鹿児島県61.1%、徳島県59.7%、「キシレン」で高かったのは、大分県44.5%、岐阜県39.8%、鹿児島県38.9%、「パラジクロロベンゼン」で高かったのは、岐阜県38.6%、静岡県34.8%、佐賀県25.9%、「エチルベンゼン」で高かったのは、岐阜県37.3%、静岡県34.5%、佐賀県25.7%、「スチレン」で高かったのは、岐阜県36.3%、静岡県34.5%、佐賀県25.7%、「行わなかった」で高かったのは、福島県99.1%、高知県98.4%、秋田県98.2%であった。

* 都道府県別データは45ページ参照

A-2 揮発性有機化合物のうち、どの検査項目を行いましたか（複数回答可）。

	1. ホルムアルデヒド	2. トルエン	3. キシレン	4. パラジクロロベンゼン	5. エチルベンゼン	6. スチレン	7. 行わなかった
認定こども園(n=2,890)	28.2	13.4	8.0	7.4	6.7	6.6	71.6
幼稚園(n=2,232)	27.2	14.0	6.9	5.0	4.7	4.7	72.8
小学校(n=15,663)	37.4	20.2	11.3	9.3	8.5	8.3	62.5
中学校(n=7,576)	36.7	19.1	10.9	9.2	8.4	8.2	63.1
義務教育学校(n=85)	28.2	11.8	4.7	4.7	3.5	3.5	71.8
全日制高等学校(n=2,976)	42.0	25.7	14.5	12.2	10.2	10.1	57.7
中等教育学校(n=37)	29.7	10.8	5.4	5.4	5.4	5.4	70.3
定時制高等学校(n=399)	33.8	21.8	11.8	10.3	8.5	8.8	65.7
特別支援学校(n=929)	40.2	23.5	14.4	11.3	9.7	9.7	59.8
高等専門学校(n=29)	31.0	24.1	17.2	17.2	17.2	17.2	69.0
全体(n=32,816)	36.2	19.5	11.0	9.1	8.2	8.1	63.7

A-3 揮発性有機化合物の検査はどのような場所で行いましたか（複数回答可）。

「普通教室」51.6%、「音楽室」11.9%、「図工室」8.7%、「コンピュータ教室」27.9%、「体育館」2.4%、「その他」29.0%であった。

学校種別では、「普通教室」で高かったのは、幼稚園83.4%、認定こども園80.3%、特別支援学校56.8%、「音楽室」で高かったのは、小学校15.7%、中学校11.8%、特別支援学校11.7%、「コンピュータ教室」で高かったのは、中学校32.6%、小学校32.0%、全日制高等学校31.7%、「体育館」で高かったのは、定時制高等学校6.0%、特別支援学校4.1%、全日制高等学校3.3%、「その他」で高かったのは、全日制高等学校37.3%、定時制高等学校36.1%、特別支援学校34.7%であった。

都道府県別では、「普通教室」で高かったのは、福井県95.2%、奈良県90.8%、岡山県77.5%、「音楽室」で高かったのは、長崎県41.9%、東京都41.4%、岡山県38.0%、「図工室」で高かったのは、東京都26.7%、長崎県24.8%、福岡県

A-3 揮発性有機化合物の検査はどのような場所で行いましたか（複数回答可）。

	1. 普通教室	2. 音楽室	3. 図工室	4. コンピュータ教室	5. 体育館	6. その他
認定こども園(n=807)	80.3	0.9	1.0	1.4	2.2	18.2
幼稚園(n=580)	83.4	0.5	0.5	1.2	1.6	19.5
小学校(n=5,735)	47.7	15.7	10.7	32.0	2.3	27.4
中学校(n=2,721)	46.5	11.8	9.6	32.6	2.2	32.6
義務教育学校(n=24)	54.2	25.0	12.5	50.0	0.0	33.3
全日制高等学校(n=1,224)	45.8	6.5	6.6	31.7	3.3	37.3
中等教育学校(n=9)	55.6	33.3	0.0	11.1	0.0	55.6
定時制高等学校(n=133)	51.9	9.0	9.8	30.8	6.0	36.1
特別支援学校(n=366)	56.8	11.7	7.9	14.8	4.1	34.7
高等専門学校(n=8)	75.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0
全体(n=11,607)	51.6	11.9	8.7	27.9	2.4	29.0

19.6%、「コンピュータ教室」で高かったのは、山形県54.2%、宮城県53.7%、岡山県46.5%、「体育館」で高かったのは、三重県25.0%、長崎県21.4%、東京都9.2%、「その他」で高かったのは、石川県48.0%、大分県47.4%、山梨県46.3%であった。なお、本設問において、秋田県、福島県、高知県は回答学校数（n数）が少なかったため、上記解説では除外している。

* 都道府県別データは46ページ参照

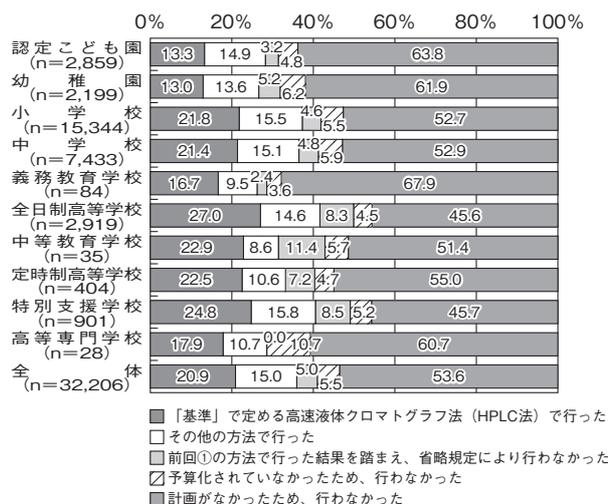
A-4 ホルムアルデヒドの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった理由は何ですか。

「基準」で定める高速液体クロマトグラフ法（HPLC法）で行った」20.9%、「その他の方法で行った」15.0%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」5.0%、「予算化されていなかったため、行わなかった」5.5%、「計画がなかったため、行わなかった」53.6%であった。

学校種別では、「基準」で定める高速液体クロマトグラフ法（HPLC法）で行った」で高かったのは、全日制高等学校27.0%、特別支援学校24.8%、定時制高等学校22.5%、「その他の方法で行った」で高かったのは、特別支援学校15.8%、小学校15.5%、中学校15.1%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」で高かったのは、特別支援学校8.5%、全日制高等学校8.3%、定時制高等学校7.2%、「予算化されていなかったため、行わなかった」で高かったのは、幼稚園6.2%、中学校5.9%、小学校5.5%、「計画がなかったため、行わなかった」で高かったのは、認定こども園63.8%、幼稚園61.9%、定時制高等学校55.0%であった。

都道府県別では、「基準」で定める高速液体

A-4 ホルムアルデヒドの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。



クロマトグラフ法（HPLC法）で行った」で高かったのは、鹿児島県63.3%、徳島県62.8%、岐阜県50.6%、「その他の方法で行った」で高かったのは、宮城県69.1%、奈良県57.9%、京都府57.2%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」で高かったのは、茨城県17.4%、愛媛県13.1%、新潟県12.0%、「予算化されていなかったため、行わなかった」で高かったのは、沖縄県20.7%、熊本県12.8%、福島県12.5%、「計画がなかったため、行わなかった」で高かったのは、高知県88.2%、秋田県86.7%、三重県85.4%であった。

* 都道府県別データは47ページ参照

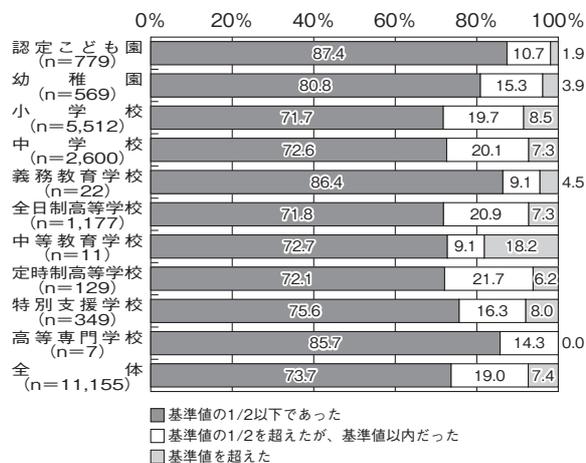
A-5 ホルムアルデヒドの検査結果は基準に適合しましたか。

「基準値の1/2以下であった」73.7%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」19.0%、「基準値を超えた」7.4%であった。

学校種別では、「基準値の1/2以下であった」で高かったのは、認定子ども園87.4%、幼稚園80.8%、特別支援学校75.6%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」で高かったのは、定時制高等学校21.7%、全日制高等学校20.9%、中学校20.1%、「基準値を超えた」で高かったのは、小学校8.5%、特別支援学校8.0%、中学校及び全日制高等学校7.3%であった。

都道府県別では、「基準値の1/2以下であった」で高かったのは、秋田県及び富山県が100%、宮城県98.0%、大分県97.3%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」で高かったのは、福島県60.0%、新潟県36.7%、山梨県34.7%、「基準値を超えた」で高かったのは、長崎県26.0%、佐賀県24.5%、山梨県23.5%で

A-5 ホルムアルデヒドの検査結果は基準に適合しましたか。



あった。

* 都道府県別データは47ページ参照

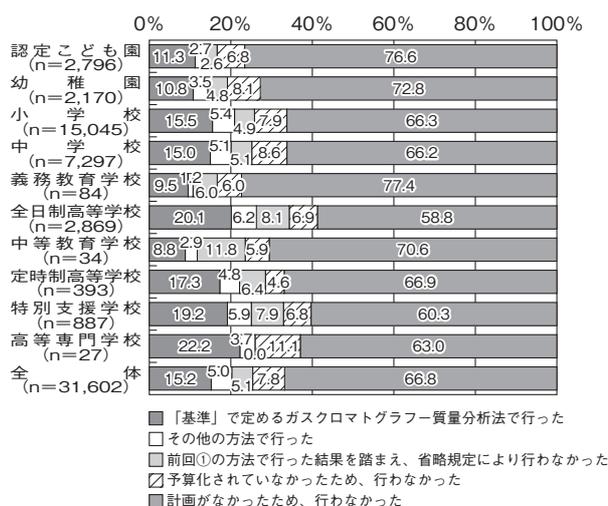
A-6 トルエンの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。

「基準」で定めるガスクロマトグラフ-質量分析法で行った」15.2%、「その他の方法で行った」5.0%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」5.1%、「予算化されていないため、行わなかった」7.8%、「計画がなかったため、行わなかった」66.8%であった。

学校種別では、「基準」で定めるガスクロマトグラフ-質量分析法で行った」で高かったのは、全日制高等学校20.1%、特別支援学校19.2%、定時制高等学校17.3%、「その他の方法で行った」で高かったのは、全日制高等学校6.2%、特別支援学校5.9%、小学校5.4%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」で高かったのは、全日制高等学校8.1%、特別支援学校7.9%、定時制高等学校6.4%、「予算化されていないため、行わなかった」で高かったのは、中学校8.6%、幼稚園8.1%、小学校7.9%、「計画がなかったため、行わなかった」で高かったのは、認定こども園76.6%、幼稚園72.8%、定時制高等学校66.9%であった。

都道府県別では、「基準」で定めるガスクロマトグラフ-質量分析法で行った」で高かったのは、香川県71.1%、徳島県64.0%、鹿児島県59.8%、「その他の方法で行った」で高かったのは、大分県38.3%、奈良県25.2%、鳥取県23.2%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」で高かったのは、新潟県18.2%、茨城県15.1%、東京都14.8%、

A-6 トルエンの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。



「予算化されていなかったため、行わなかった」で高かったのは、京都府34.9%、沖縄県19.1%、熊本県16.1%、「計画がなかったため、行わなかった」で高かったのは、兵庫県91.5%、和歌山県89.9%、高知県88.8%であった。

* 都道府県別データは48ページ参照

A-7 トルエンの検査結果は基準に適合しましたか。

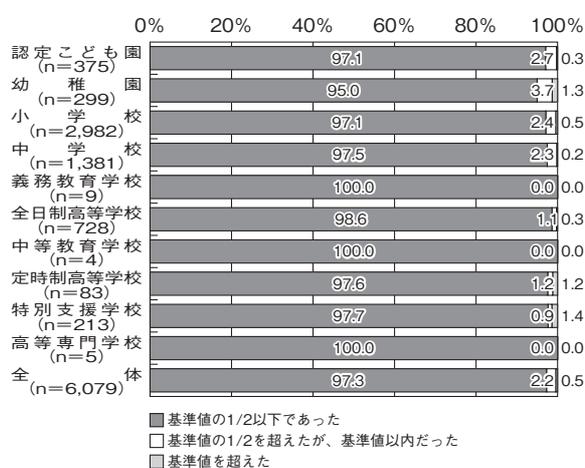
「基準値の1/2以下であった」97.3%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」2.2%、「基準値を超えた」0.5%であった。

学校種別では、「基準値の1/2以下であった」で高かったのは、全日制高等学校98.6%、特別支援学校97.7%、定時制高等学校97.6%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」で高かったのは、幼稚園3.7%、認定こども園2.7%、小学校2.4%、「基準値を超えた」で高かったのは、特別支援学校1.4%、幼稚園1.3%、定時制高等学校1.2%であった。

都道府県別では、「基準値の1/2以下であった」で高かったのは、青森県、宮城県、福島県、栃木県、富山県、福井県、三重県、滋賀県、島根県、岡山県、及び山口県が100%、千葉県99.6%、福岡県99.5%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」で高かったのは、秋田県100%、愛媛県21.4%、奈良県16.7%、「基準値を超えた」に関しては、n数が少数の県を除けば、多くの都道府県が0%かそれに近い数値であった。

* 都道府県別データは48ページ参照

A-7 トルエンの検査結果は基準に適合しましたか。



A-8 A-2で③～⑥に印をつけた人にお聞きします。検査を行った結果、基準値を超えた項目はありましたか（複数回答可）。

「キシレン」0.4%、「パラジクロロベンゼン」0.2%、「エチルベンゼン」0.1%、「スチレン」0.1%、「基準値を超えた項目はなかった」99.6%であった。

学校種別では、「キシレン」で高かったのは、幼稚園及び特別支援学校が0.8%、中学校0.5%、小学校0.3%「パラジクロロベンゼン」で高かったのは、幼稚園0.8%、中学校0.3%、全日制高等学校0.2%、「エチルベンゼン」で高かったのは、小学校0.2%、中学校0.1%、「スチレン」で高かったのは、中学校0.3%、小学校0.1%、「基準値を超えた項目はなかった」で高かったのは、認定こども園100%、定時制高等学校100%、小学校99.7%であった。

都道府県別では、いずれも、ほぼすべての回答が「基準値を超えた項目はなかった」であった。

* 都道府県別データは49ページ参照

A-8 A-2で③～⑥に印をつけた人にお聞きします。検査を行った結果、基準値を超えた項目はありましたか（複数回答可）。

	1. キシレン	2. パラジクロロベンゼン	3. エチルベンゼン	4. スチレン	5. 基準値を超えた項目はなかった
認定こども園(n=213)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
幼稚園(n=131)	0.8	0.8	0.0	0.0	98.5
小学校(n=1,635)	0.3	0.1	0.2	0.1	99.7
中学校(n=766)	0.5	0.3	0.1	0.3	99.5
義務教育学校(n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全日制高等学校(n=407)	0.2	0.2	0.0	0.0	99.5
中等教育学校(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
定時制高等学校(n=43)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
特別支援学校(n=120)	0.8	0.0	0.0	0.0	99.2
高等専門学校(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体(n=3,323)	0.4	0.2	0.1	0.1	99.6

A-9 A-5③、A-7③、A-8①～④に印をつけた人にお聞きします。不適合結果について、指導・助言しましたか（複数回答可）。

「全部の不適合項目について指導・助言した」66.1%、「一部の不適合項目について指導・助言した」22.4%、「不適合だったが指導・助言しなかった」11.6%であった。

学校種別では、「全部の不適合項目について指導・助言した」で高かったのは、認定こども園81.3%、幼稚園78.3%、特別支援学校75.0%、「一部の不適合項目について指導・助言した」で高かったのは、定時制高等学校25.0%、小学校23.4%、中学校22.6%、「不適合だったが指導・助言しなかった」で高かったのは、中学校13.6%、定時制高等学校12.5%、小学校11.8%であった。

都道府県別では、いずれもn数が少ないものの、「全部の不適合項目について指導・助言した」で高かったのは、石川県、福井県、三重県及び京都府が100%、長野県92.3%、大阪府90.9%、「一部の不適合項目について指導・助

A-9 A-5③、A-7③、A-8①～④に印をつけた人にお聞きします。不適合結果について、指導・助言しましたか（複数回答可）。

	1. 全部の不適合項目について指導・助言した	2. 一部の不適合項目について指導・助言した	3. 不適合だったが指導・助言しなかった
認定こども園(n=16)	81.3	12.5	6.3
幼稚園(n=23)	78.3	17.4	4.3
小学校(n=441)	65.1	23.4	11.8
中学校(n=177)	63.8	22.6	13.6
義務教育学校(n=0)	0.0	0.0	0.0
全日制高等学校(n=82)	68.3	22.0	9.8
中等教育学校(n=1)	0.0	100.0	0.0
定時制高等学校(n=8)	62.5	25.0	12.5
特別支援学校(n=28)	75.0	14.3	10.7
高等専門学校(n=0)	0.0	0.0	0.0
全体(n=776)	66.1	22.4	11.6

言した」で高かったのは、山梨県45.0%、栃木県及び神奈川県42.9%、鹿児島県41.2%、「不適合だったが指導・助言しなかった」で高かったのは、北海道71.4%、和歌山県50.0%、茨城県47.6%であった。

* 都道府県別データは50ページ参照

A-10 A-9で①、②に印をつけた人にお聞きします。揮発性有機化合物の不適合結果について、学校は対策を講じましたか。

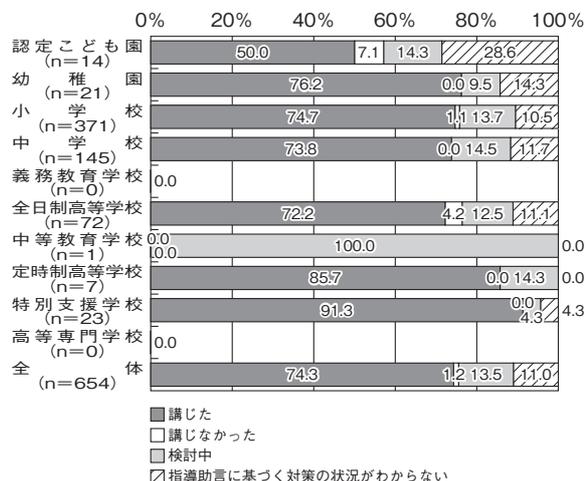
「講じた」74.3%、「講じなかった」1.2%、「検討中」13.5%、「指導助言に基づく対策の状況がわからない」11.0%であった。

学校種別では、「講じた」で高かったのは、特別支援学校91.3%、定時制高等学校85.7%、小学校74.7%、「講じなかった」で高かったのは、認定こども園7.1%、全日制高等学校4.2%、小学校1.1%、「検討中」で高かったのは、中学校14.5%、定時制高等学校14.3%、認定こども園14.3%、全日制高等学校12.5%、「指導助言に基づく対策の状況がわからない」で高かったのは、認定こども園28.6%、幼稚園14.3%、中学校11.7%であった。

都道府県別では、いずれもn数が少ないものの、「講じた」で100%だったのは、北海道、山形県、群馬県、京都府、和歌山県、岡山県、愛媛県で、続いて茨城県90.0%、愛知県86.0%、「講じなかった」で高かったのは、千葉県16.7%、栃木県14.3%、長野県5.4%、「検討中」で高かったのは、三重県100.0%、石川県50.0%、広島県及び福岡県が33.3%、「指導助言に基づく対策の状況がわからない」で高かったのは、福井県100.0%、奈良県及び山口県が33.3%、兵庫県28.6%であった。

* 都道府県別データは51ページ参照

A-10 A-9で①、②に印をつけた人にお聞きします。揮発性有機化合物の不適合結果について、学校は対策を講じましたか。



B-1 ダニ又はダニアレルゲン検査を行いましたか。

「行った」63.2%、「予算がなくて検査しなかった」2.7%、「計画がなくて検査しなかった」29.4%、「その他の理由で行わなかった」4.7%であった。

学校種別では、「行った」で高かったのは、特別支援学校70.1%、小学校66.9%、中学校66.2%、「予算がなくて検査しなかった」で高かったのは、幼稚園3.5%、認定こども園3.4%、小学校2.7%、「計画がなくて検査しなかった」で高かったのは、認定こども園41.9%、幼稚園43.7%、定時制高等学校36.3%、「その他の理由で行わなかった」で高かったのは、認定こども園6.8%、幼稚園及び定時制高等学校が6.1%、全日制高等学校5.5%であった。

都道府県別では、「行った」で高かったのは、徳島県96.6%、滋賀県94.1%、宮崎県93.6%、「予算がなくて検査しなかった」で高かったのは、和歌山県25.7%、沖縄県13.2%、佐賀9.3%、「計画がなくて検査しなかった」で高かったのは、三重県87.8%、石川県68.9%、広島県61.8%、「その他の理由で行わなかった」で高かったのは、高知県17.6%、山梨県16.8%、島根県16.3%であった。

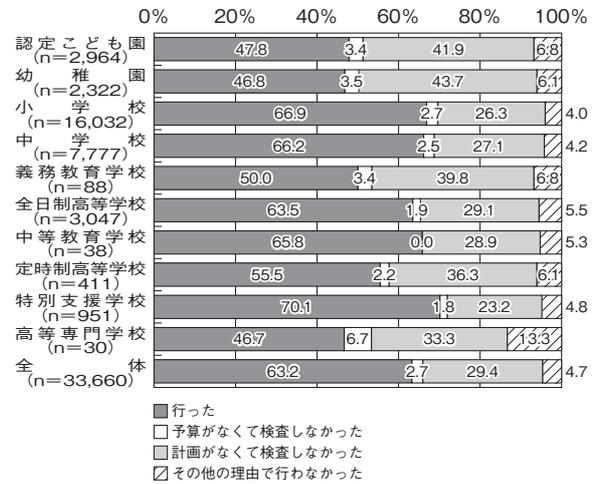
* 都道府県別データは51ページ参照

B-2 何を対象に検査を行いましたか（複数回答可）。

「寝具」81.8%、「カーペット」43.2%、「たたみ」16.3%、「ぬいぐるみ」1.2%、「体育用具(マット等)」2.8%、「布張りの椅子」2.7%、「その他」5.3%であった。

学校種別では、「寝具」で高かったのは、全

B-1 ダニ又はダニアレルゲン検査を行いましたか。



日制高等学校86.7%、定時制高等学校85.9%、中学校84.8%、「カーペット」で高かったのは、特別支援学校46.2%、中学校45.0%、小学校44.7%、「たたみ」で高かったのは、認定こども園30.2%、特別支援学校25.9%、全日制高等学校19.8%、「ぬいぐるみ」で高かったのは、認定こども園8.9%、幼稚園4.8%、特別支援学校0.8%、「体育用具（マット等）」で高かったのは、認定こども園及び特別支援学校が4.7%、幼稚園4.2%、「布張りの椅子」で高かったのは、定時制高等学校7.9%、全日制高等学校3.3%、中学校3.0%、「その他」で高かったのは、認定こども園14.2%、幼稚園12.7%、全日制高等学校及び定時制高等学校が5.3%であった。

都道府県別では、「寝具」で高かったのは、宮崎県95.3%、広島県94.3%、大阪府94.0%、「カーペット」で高かったのは、宮城県75.7%、鳥取県73.4%、和歌山県69.8%、「たたみ」で高かったのは、佐賀県56.3%、熊本県53.4%、鳥取県49.3%、「ぬいぐるみ」で高かったのは、宮崎県17.0%、和歌山県4.8%、静岡県3.8%、「体育用具（マット等）」で高かったのは、秋田県13.1%、新潟県10.3%、鳥取県7.4%、「布

B-2 何を対象に検査を行いましたか（複数回答可）。

	1. 寝具	2. カーペット	3. たたみ	4. ぬいぐるみ	5. 体育用具 (マット等)	6. 布張りの 椅子	7. その他
認定こども園(n=1,411)	59.5	36.1	30.2	8.9	4.7	3.0	14.2
幼稚園(n=1,085)	62.9	32.4	14.6	4.8	4.2	3.1	12.7
小学校(n=10,689)	84.5	44.7	14.7	0.4	2.7	2.3	4.1
中学校(n=5,130)	84.8	45.0	13.8	0.3	2.4	3.0	4.0
義務教育学校(n=43)	83.7	44.2	14.0	0.0	2.3	0.0	4.7
全日制高等学校(n=1,927)	86.7	40.4	19.8	0.2	1.7	3.3	5.3
中等教育学校(n=25)	80.0	60.0	40.0	0.0	4.0	4.0	8.0
定時制高等学校(n=227)	85.9	42.7	14.1	0.4	1.8	7.9	5.3
特別支援学校(n=664)	77.4	46.2	25.9	0.8	4.7	2.1	5.1
高等専門学校(n=14)	64.3	50.0	21.4	0.0	0.0	14.3	0.0
全体(n=21,215)	81.8	43.2	16.3	1.2	2.8	2.7	5.3

張りの椅子」で高かったのは、宮崎県11.2%、岩手県9.7%、静岡県5.9%、「その他」で高かったのは、奈良県28.3%、宮崎県19.5%、沖縄県15.6%であった。

* 都道府県別データは52ページ参照

B-3 基準に適合しましたか。

「すべて適合した」82.3%、「適合しないものがあつた」17.7%であった。

学校種別では、「すべて適合した」で高かったのは、幼稚園87.4%、小学校83.1%、中学校82.8%、「適合しないものがあつた」で高かったのは、認定子ども園22.9%、特別支援学校21.5%、全日制高等学校20.2%であった。

都道府県別では、「すべて適合した」で高かったのは、香川県97.3%、沖縄県94.7%、広島県94.2%、「適合しないものがあつた」で高かったのは、宮崎県60.1%、熊本県49.1%、高知県48.9%であった。

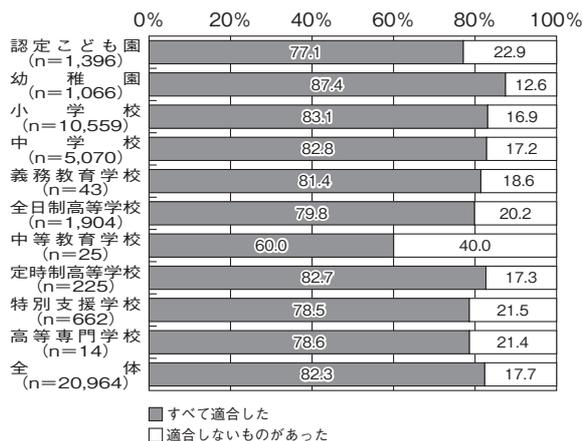
* 都道府県別データは53ページ参照

B-4 ダニ又はダニアレルギーの不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。

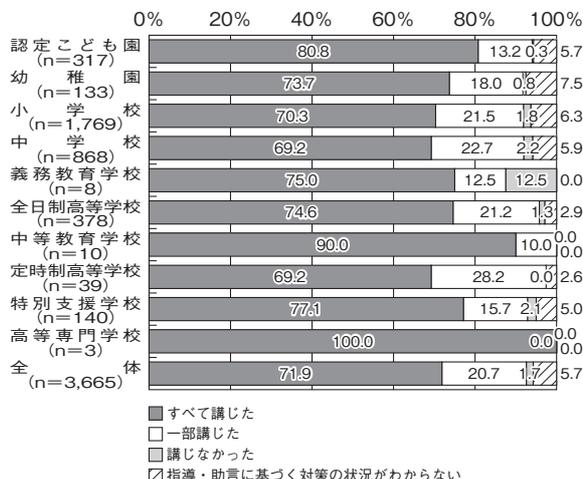
「すべて講じた」71.9%、「一部講じた」20.7%、「講じなかった」1.7%、「指導・助言に基づく対策の状況がわからない」5.7%であった。

学校種別では、「すべて講じた」で高かったのは、認定子ども園80.8%、特別支援学校77.1%、全日制高等学校74.6%、「一部講じた」で高かったのは、定時制高等学校28.2%、中学校22.7%、小学校21.5%、「講じなかった」で高かったのは、中学校2.2%、特別支援学校2.1%、小学校1.8%、「指導・助言に基づく対

B-3 基準に適合しましたか。



B-4 ダニ又はダニアレルギーの不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。



策の状況がわからない」で高かったのは、幼稚園7.5%、小学校6.3%、中学校5.9%であった。

都道府県別では、「すべて講じた」で高かったのは、石川県90.0%、山口県87.5%、静岡県85.0%、「一部講じた」で高かったのは、富山県41.2%、北海道及び福岡県が34.2%、三重県33.3%、「講じなかった」で高かったのは、宮城県10.6%、栃木県9.4%、愛媛県6.5%、「指導・助言に基づく対策の状況がわからない」で高かったのは、島根県17.2%、三重県16.7%、群馬県15.6%であった。

* 都道府県別データは53ページ参照

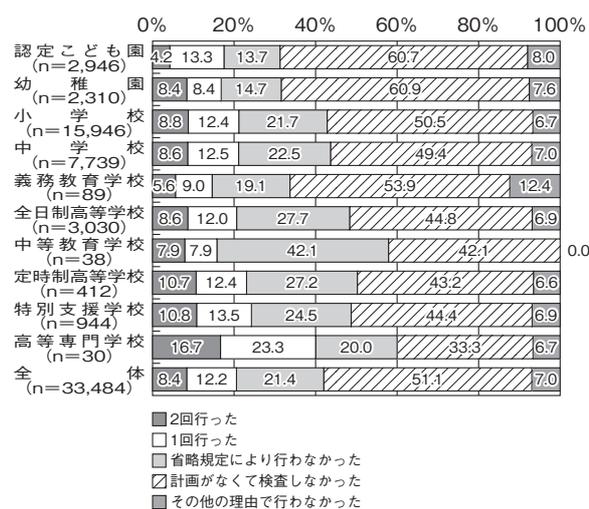
C-1 騒音の検査を行いましたか。

「2回行った」8.4%、「1回行った」12.2%、「省略規程により行わなかった」21.4%、「計画がなくて検査しなかった」51.1%、「その他の理由で行わなかった」7.0%であった。

学校種別では、「2回行った」で高かったのは、特別支援学校10.8%、定時制高等学校10.7%、小学校8.8%、「1回行った」で高かったのは、認定こども園13.3%、中学校12.5%、小学校及び定時制高等学校が12.4%、「省略規程により行わなかった」で高かったのは、全日制高等学校27.7%、定時制高等学校27.2%、特別支援学校24.5%、「計画がなくて検査しなかった」で高かったのは、幼稚園60.9%、認定こども園60.7%、小学校50.5%、「その他の理由で行わなかった」で高かったのは、認定こども園8.0%、幼稚園7.6%、特別支援学校6.9%、全日制高等学校6.9%であった。

都道府県別では、「2回行った」で高かったのは、奈良県51.3%、愛知県50.2%、岐阜県31.4%、「1回行った」で高かったのは、富山県50.7%、石川県41.8%、沖縄県36.2%、「省略規程により行わなかった」で高かったのは、高知県42.6%、新潟県40.0%、福井県38.5%、

C-1 騒音の検査を行いましたか。



「計画がなくて検査しなかった」で高かったのは、宮崎県83.8%、大阪府82.5%、福岡県81.1%、「その他の理由で行わなかった」で高かったのは、島根県21.2%、高知県13.8%、山口県13.5%であった。

* 都道府県別データは54ページ参照

C-2 C-1①②に印をつけた人にお聞きします。基準に適合しましたか。

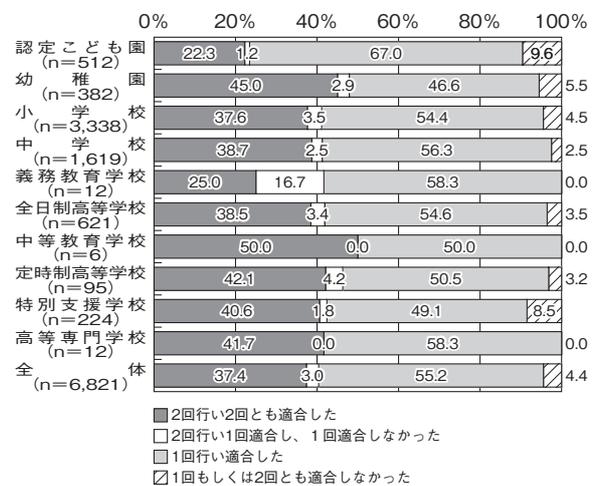
「2回行い2回とも適合した」37.4%、「2回行い、1回適合し1回適合しなかった」3.0%、「1回行い適合した」55.2%、「1回もしくは2回とも適合しなかった」4.4%であった。

学校種別では、「2回行い2回とも適合した」で高かったのは、幼稚園45.0%、定時制高等学校42.1%、特別支援学校40.6%、「2回行い、1回適合しなかった」で高かったのは、定時制高等学校4.2%、小学校3.5%、全日制高等学校3.4%、「1回行い適合した」で高かったのは、認定こども園67.0%、中学校56.3%、小学校54.4%、「1回もしくは2回とも適合しなかった」で高かったのは、認定こども園9.6%、特別支援学校8.5%、幼稚園5.5%であった。

都道府県別では、「2回行い2回とも適合した」で高かったのは、神奈川県79.0%、愛知県63.0%、北海道56.0%、「2回行い、1回適合しなかった」で高かったのは、神奈川県9.5%、奈良県7.1%、愛媛県6.2%、「1回行い適合した」で高かったのは、和歌山県100%、青森県97.6%、三重県95.7%、「1回もしくは2回とも適合しなかった」で高かったのは、滋賀県20.6%、大分県14.3%、沖縄県10.8%であった。

* 都道府県別データは54ページ参照

C-2 C-1①②に印をつけた人にお聞きします。基準に適合しましたか。



C-3 騒音の検査の不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。

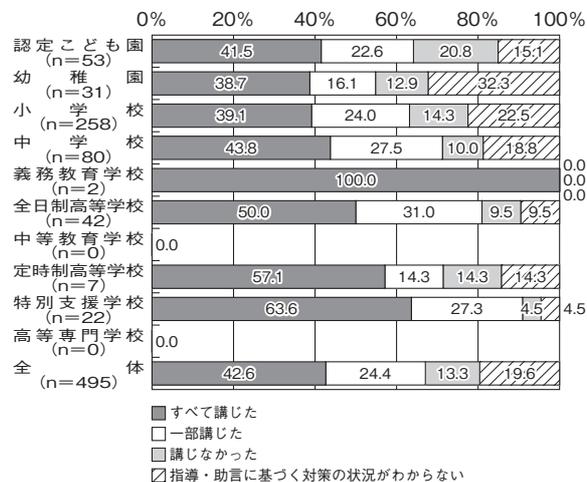
「すべて講じた」42.6%、「一部講じた」24.4%、「講じなかった」13.3%、「指導・助言に基づく対策の状況がわからない」19.6%であった。

学校種別では、「すべて講じた」で高かったのは、特別支援学校63.6%、定時制高等学校57.1%、全日制高等学校50.0%、「一部講じた」で高かったのは、全日制高等学校31.0%、中学校27.5%、特別支援学校27.3%、「講じなかった」で高かったのは、認定子ども園20.8%、小学校及び定時制高等学校が14.3%、幼稚園12.9%、「指導・助言に基づく対策の状況がわからない」で高かったのは、幼稚園32.3%、小学校22.5%、中学校18.8%であった。

都道府県別では、いずれもn数が少ないものの、「すべて講じた」で高かったのは、岩手県、福島県、栃木県及び大阪府が100%、北海道75.0%、山口県66.7%、「一部講じた」で高かったのは、山形県100%、愛媛県71.4%、佐賀県66.7%、「講じなかった」で高かったのは、秋田県及び大分県が100%、鳥取県42.9%、群馬県及び福岡県が33.3%、「指導・助言に基づく対策の状況がわからない」で高かったのは、茨城県及び高知県が100%、山梨県66.7%、群馬県55.6%であった。

* 都道府県別データは55ページ参照

C-3 騒音の検査の不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。



D-1 本校で検査結果の記録を保存していましたが（基準：5年間保存）。

「すべて保存していた」96.1%、「一部保存していた」3.4%、「保存していなかった」0.5%であった。

学校種別では、「すべて保存していた」で高かったのは、定時制高等学校97.8%、特別支援学校97.4%、認定こども園97.4%、全日制高等学校96.9%、「一部保存していた」で高かったのは、中学校3.9%、幼稚園3.8%、小学校3.4%、「保存していなかった」で高かったのは、幼稚園1.2%、小学校及び中学校が0.5%であった。

都道府県別では、「すべて保存していた」で高かったのは、京都府及び奈良県98.7%、愛知県98.5%、「一部保存していた」で高かったのは、三重県9.7%、熊本県9.2%、愛媛県8.0%、「保存していなかった」で高かったのは、福井県3.4%、和歌山県及び福岡県が3.2%であった。

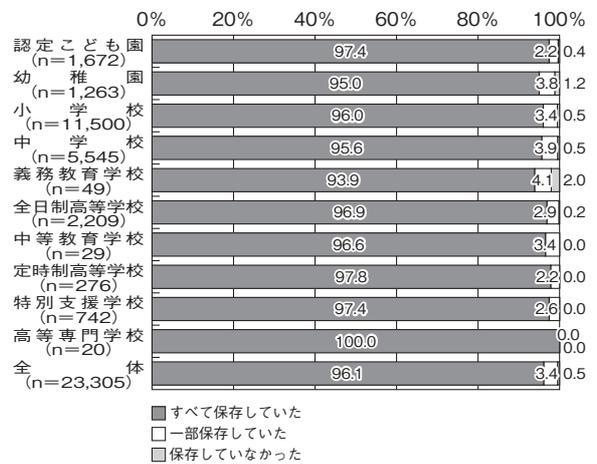
* 都道府県別データは55ページ参照

E-1 新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策について情報提供を行いましたか（複数回答可）。

「自ら行った」43.5%、「問い合わせがあったので行った」46.2%、「行わなかった」21.5%であった。

学校種別では、「自ら行った」で高かったのは、定時制高等学校48.5%、全日制高等学校46.7%、認定こども園46.3%、「問い合わせがあったので行った」で高かったのは、特別支援学校61.5%、全日制高等学校55.3%、定時制高等学校49.5%、「行わなかった」で高かったのは、幼稚園38.6%、認定こども園35.6%、小学校19.8%であった。

D-1 本校で検査結果の記録を保存していましたが（基準：5年間保存）。



都道府県別では、「自ら行った」で高かったのは、宮城県及び栃木県が59.2%、沖縄県58.1%、「問い合わせがあったので行った」で高かったのは、岐阜県62.2%、鳥取県及び山口県が60.7%、「行わなかった」で高かったのは、大分県59.0%、青森県44.5%、徳島県39.5%であった。

* 都道府県別データは56ページ参照

E-1 新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策について情報提供を行いましたか（複数回答可）。

	1. 自ら行った	2. 問い合わせがあったので行った	3. 行わなかった
認定こども園(n=2,981)	46.3	24.2	35.6
幼稚園(n=2,327)	40.6	27.8	38.6
小学校(n=16,002)	42.8	49.1	19.8
中学校(n=7,764)	43.3	48.7	19.3
義務教育学校(n=89)	40.4	40.4	28.1
全日制高等学校(n=3,039)	46.7	55.3	12.8
中等教育学校(n=39)	41.0	46.2	23.1
定時制高等学校(n=410)	48.5	49.5	15.9
特別支援学校(n=951)	43.3	61.5	11.3
高等専門学校(n=30)	53.3	50.0	16.7
全体(n=33,632)	43.5	46.2	21.5

E-2 どのような項目を情報提供しましたか

(複数回答可)。

「換気」77.9%、「消毒」90.5%、「手洗い」62.6%、「マスク等」47.8%、「その他」18.2%であった。

学校種別では、「換気」で高かったのは、全日制高等学校82.9%、認定こども園80.8%、幼稚園79.4%、「消毒」で高かったのは、定時制高等学校93.8%、特別支援学校93.3%、全日制高等学校91.8%、「手洗い」で高かったのは、幼稚園71.4%、認定こども園及び特別支援学校が64.9%、「マスク」で高かったのは、幼稚園53.1%、全日制高等学校52.2%、定時制高等学校49.0%、「その他」で高かったのは、特別支援学校22.1%、全日制高等学校20.7%、定時制高等学校19.8%であった。

都道府県別では、「換気」で高かったのは、岐阜県88.5%、広島県87.3%、高知県87.2%、「消毒」で高かったのは、高知県96.3%、岐阜県94.9%、群馬県94.8%、「手洗い」で高かっ

E-2 どのような項目を情報提供しましたか (複数回答可)。

	1. 換気	2. 消毒	3. 手洗い	4. マスク等	5. その他
認定こども園(n=1,740)	80.8	84.9	64.9	48.3	18.5
幼稚園(n=1,268)	79.4	89.8	71.4	53.1	17.7
小学校(n=10,959)	75.9	91.0	61.8	46.8	17.2
中学校(n=5,385)	78.7	90.1	61.1	46.7	18.5
義務教育学校(n=56)	89.3	89.3	66.1	42.9	26.8
全日制高等学校(n=2,196)	82.9	91.8	62.6	52.2	20.7
中等教育学校(n=26)	73.1	100.0	50.0	46.2	30.8
定時制高等学校(n=288)	78.1	93.8	61.5	49.0	19.8
特別支援学校(n=689)	76.2	93.3	64.9	47.0	22.1
高等専門学校(n=19)	89.5	94.7	78.9	63.2	42.1
全体(n=22,626)	77.9	90.5	62.6	47.8	18.2

たのは、岐阜県75.5%、鹿児島県73.7%、宮城県72.5%、「マスク等」で高かったのは、鹿児島県62.7%、宮城県62.6%、群馬県59.7%、「その他」で高かったのは、岐阜県30.4%、宮城県27.7%、「栃木県」26.3%であった。

* 都道府県別データは57ページ参照

IV. まとめ

学校薬剤師の年代・職場は、ほぼ例年通りで、40歳代22.7%、50歳代25.4%、60歳代25.6%が多く、薬局（開設者）と薬局（勤務者）を合わせると86.6%であった。日本薬剤師会の会員は、93.6%で、ほぼ例年通りであった。

学校保健計画の作成にあたり、学校薬剤師に、学校から確認要請が「あった」21.8%、「なかった」78.2%、その学校保健計画に学校環境衛生検査の記載が「全ての項目について記載があった」41.3%（昨年度38.7%）であった。「一部の検査項目しか記載がなかった」16.9%（昨年度24.2%）及び「まったく記載がなかった」1.5%で、その学校に対して、「問い合わせをしなかった」86.0%（昨年度90.6%）であった。また、「（記載があったか）わからない」40.3%（昨年度35.5%）で、昨年度より4.8%上がった。学校薬剤師は学校保健安全法施行規則第24条第1項で学校保健計画及び学校安全計画の立案に参加することになっているので、学校薬剤師の職務執行の準則を踏まえて従事するべきである。

学校環境衛生検査の実施状況については、「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」34.3%（昨年度35.4%）、「一部実施できなかった項目があった」62.9%（昨年度61.9%）、「まったく実施していない」2.8%（昨年度2.6%）であった。また、「一部実施できなかった項目がある」及び「まったく実施していない」理由として、一番高かったのは、「計画

がなかった」60.0%（昨年度56.5%）、「器具が足りない」31.7%（昨年度37.8%）、「予算が足りない」18.2%（昨年度17.2%）、「時間の都合がなかった」9.3%（昨年度11.4%）であった。都道府県別では、「全ての検査を実施した」で高かったのは、神奈川県58.6%、愛知県57.9%、香川県55.4%、（昨年度愛知県68.4%、神奈川県63.5%、奈良県57.3%）、「まったく実施していない」で高かったのは、群馬県12.7%、島根県10.0%、佐賀県9.9%（昨年度群馬県14.9%、佐賀県13.0%、島根県10.7%）であった。

学校環境衛生基準は、学校保健安全法第6条の規定に基づく、文部科学大臣告示であり、学校における換気、採光、照明、保温、清潔保持その他環境衛生に係る事項について、児童生徒等及び職員の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準であることを改めて学校の設置者に理解してもらい、学校保健計画の作成の時、記載してもらう必要があると考えられる。

出校日数は、メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査を含んでも、「0日」1.2%（昨年度1.0%）で、前回とほぼ同程度であった。出校日数「0日」は、認定こども園2.7%（昨年度3.1%）、幼稚園2.9%（昨年度2.3%）、小学校0.8%（昨年度0.7%）、中学校1.3%（昨年度0.8%）、全日制高等学校0.8%（昨年度0.7%）、定時制高等学校0.5%（昨年度1.0%）、特別支援学校0.6%（昨年度0.4%）であった。地域により実情があるかと思うが、学校薬剤師は委嘱を受けた以上、学校保健安全法に基づき、学校環境衛生基準に示された定期検査を実施することで、実態を定期的に把握し、学校環境衛生の維持管理に寄与しなければならない。学校保健委員会に1回以上参加した学校薬剤師は、合わせても30%なので、ぜひ、今後は時間がある限り、積極的に参加してもらいたい。

学校環境衛生基準におけるキシレンの基準が2021年4月1日付けで改正され、 $870\mu\text{g}/\text{m}^3$

(0.20ppm) から200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm) に変更になったことを「知っている」が47.0%で、今後情報提供の方法を考える必要がある。

揮発性有機化合物のうち、検査を行った項目は、「ホルムアルデヒド」が一番高く、36.2%、「トルエン」19.5%、「キシレン」11.0%で、「行わなかった」が63.7%であった。検査場所は、「普通教室」が一番高く51.6%、「コンピュータ教室」27.9%、「音楽室」11.9%、「体育館」2.4%であった。ホルムアルデヒドの検査方法は、「[基準]で定める高速液体クロマトグラフ法(HPLC法)で行った」20.9%、「その他の方法で行った」15.0%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」5.0%であり、検査結果が、「基準値の1/2以下であった」73.7%、基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」19.0%と、合わせて92.7%が基準値以内であった。

トルエンの検査では、「[基準]で定めるガスクロマトグラフ-質量分析法で行った」15.2%、「その他の方法で行った」5.0%、「前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった」5.1%で、検査結果が、「基準値の1/2以下であった」97.3%、「基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった」2.2%と、合わせて99.5%が基準値以内であった。

揮発性有機化合物の検査で、「全部の不適合項目について指導・助言した」66.1%、「一部の不適合項目について指導・助言した」22.4%、「不適合だったが指導・助言しなかった」11.6%であり、不適合結果について、学校は対策を「講じた」74.3%であった。

ダニ又はダニアレルゲン検査を、「行った」63.2%、「予算がなくて検査しなかった」2.7%、「計画がなくて検査しなかった」29.4%であった。検査対象は、寝具が最も高く81.8%、次に「カーペット」43.2%、「たたみ」16.3%、「体育用具(マット等)」2.8%、「布張りの椅子」

2.7%であった。そのうち、「すべて適合した」82.3%、「適合しないものがあつた」17.7%、学校は指導・助言によって「すべて対策を講じた」71.9%、「一部講じた」20.7%、「講じなかった」1.7%であった。

騒音の検査は、「2回行った」8.4%、「1回行った」12.2%、「省略規定により行わなかった」21.4%、「計画がなくて検査しなかった」51.1%であった。基準への適合に関しては、「2回行い2回とも適合した」37.4%、「2回行い1回適合し、1回適合しなかった」3.0%、「1回行い適合した」55.2%、「1回もしくは2回とも適合しなかった」4.4%であった。不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を「すべて講じた」42.6%、「一部講じた」24.4%、「講じなかった」13.3%であった。

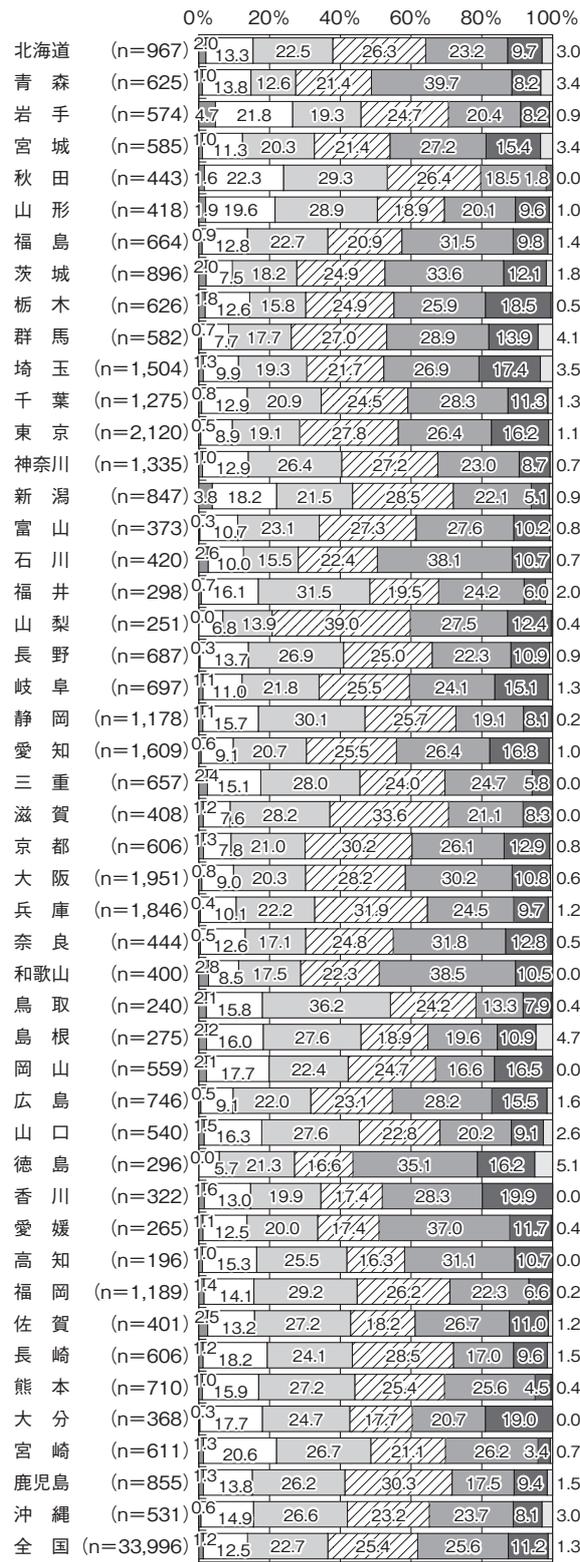
本校での検査結果の記録の保存については「すべて保存していた」96.1%、「一部保存していた」3.4%、「保存していなかった」0.5%であった。基準は、5年間保存になっているので、それについて改めて周知等が必要と考える。

新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策について、情報提供を「自ら行った」43.5%、「問い合わせがあつたので行った」46.2%、「行わなかった」21.5%であった。情報提供した項目は、「換気」77.9%、「消毒」90.5%、「手洗い」62.6%、「マスク等」47.8%、「その他」18.2%であった。

V. 終わりに

本調査を実施するにあたり、ご指導とご協力を賜りました文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課健康教育調査官並びに各都道府県市町村等の教育委員会に深く感謝いたします。

1-1 年齢は何歳代ですか。



■ 20歳代
□ 30歳代
■ 40歳代
▨ 50歳代
■ 60歳代
■ 70歳代
□ 80歳代以上

1-2 日本薬剤師会の会員ですか。

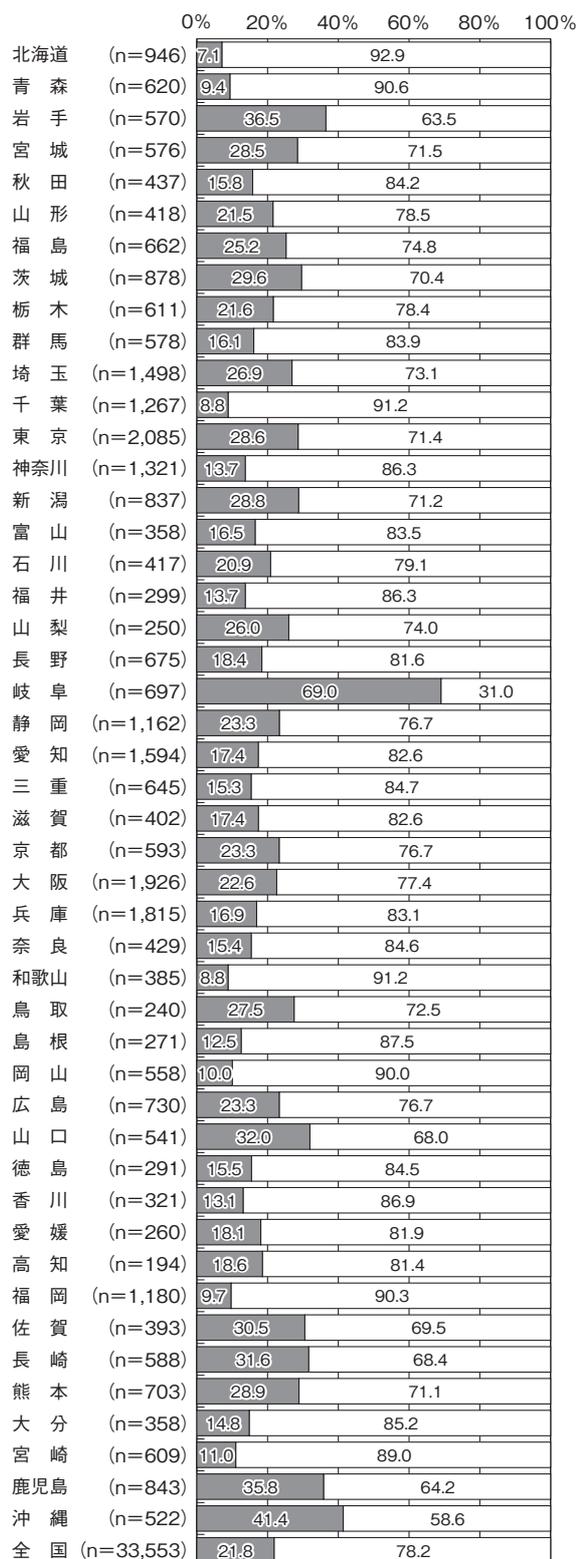


■ はい
□ いいえ

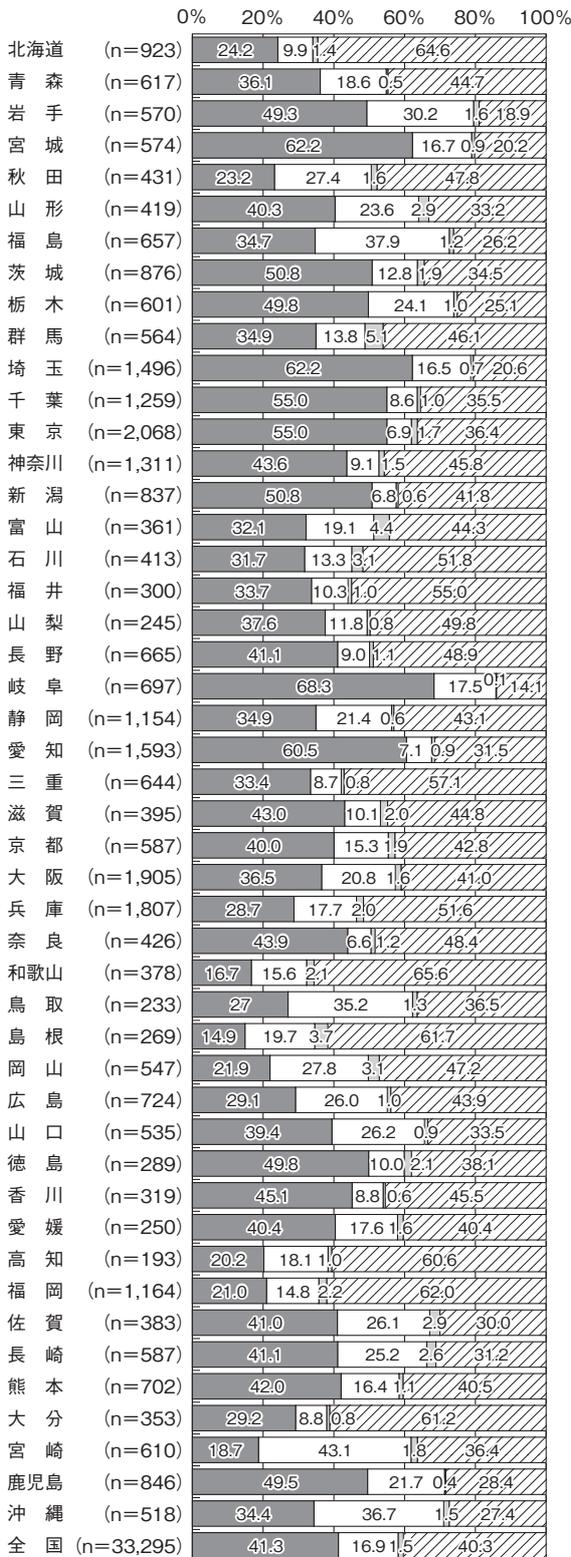
1-3 本務の職場はどこですか。



1-4 学校保健計画の作成にあたり学校から確認要請がありましたか。

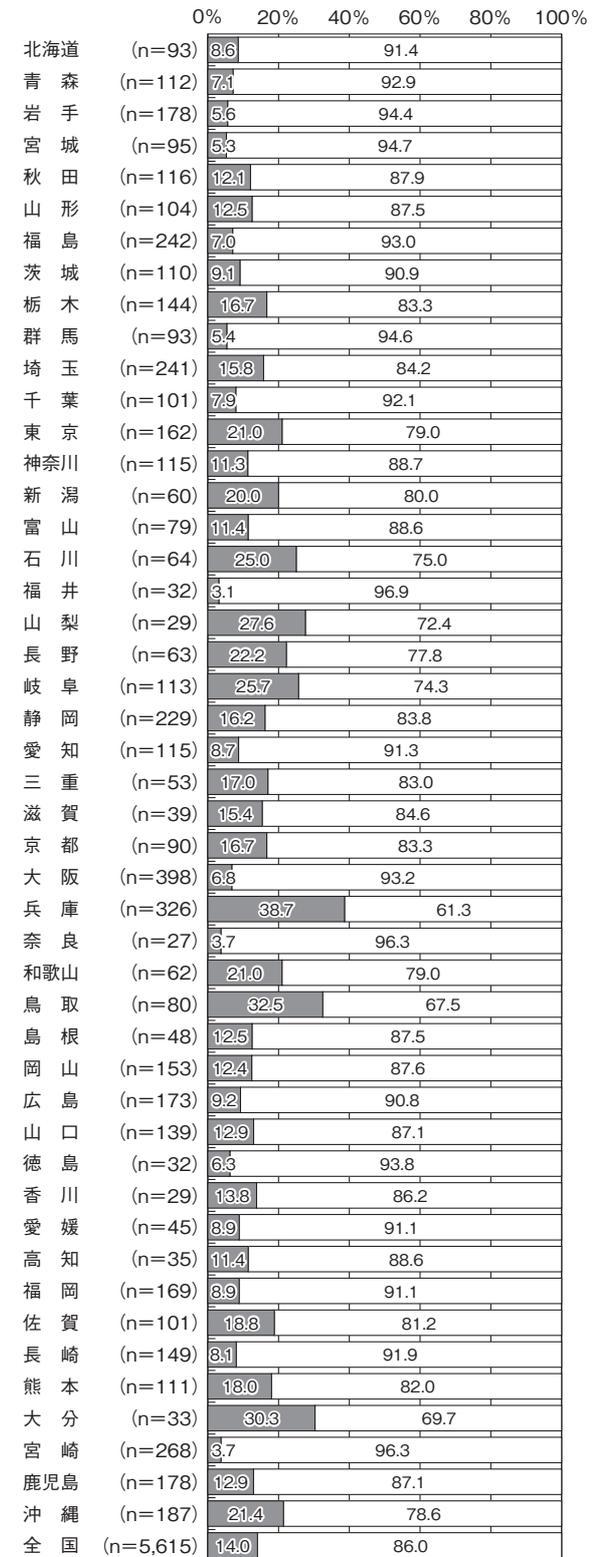


1-5 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか（省略規定により省略した検査項目は除く）。



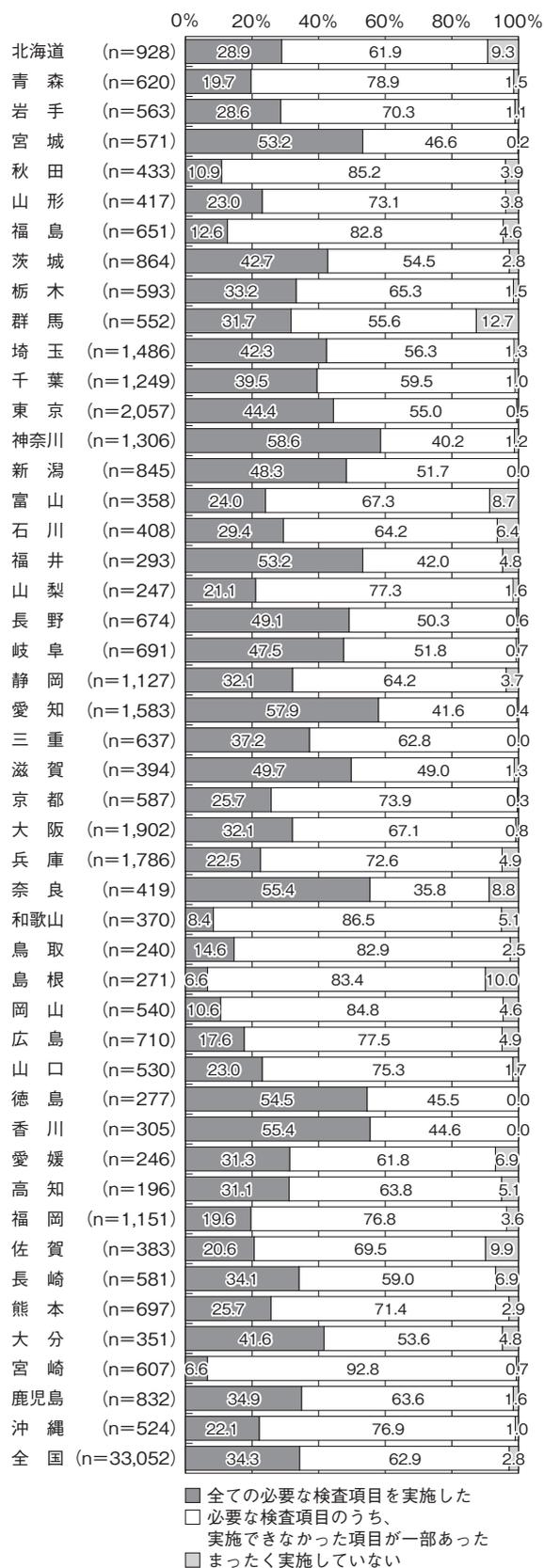
■ 全ての必要な検査項目について記載があった
 □ 必要な検査項目の記載が一部なかった
 ▨ まったく記載がなかった
 ▩ わからない

1-6 1-5で②及び③に印をつけた人にお聞きします。必要な検査項目が未記載であったことについて、学校に問い合わせはしましたか。



■ した
 □ しなかった

1-7 学校環境衛生検査は、学校環境衛生基準に定められた全検査項目を実施しましたか。



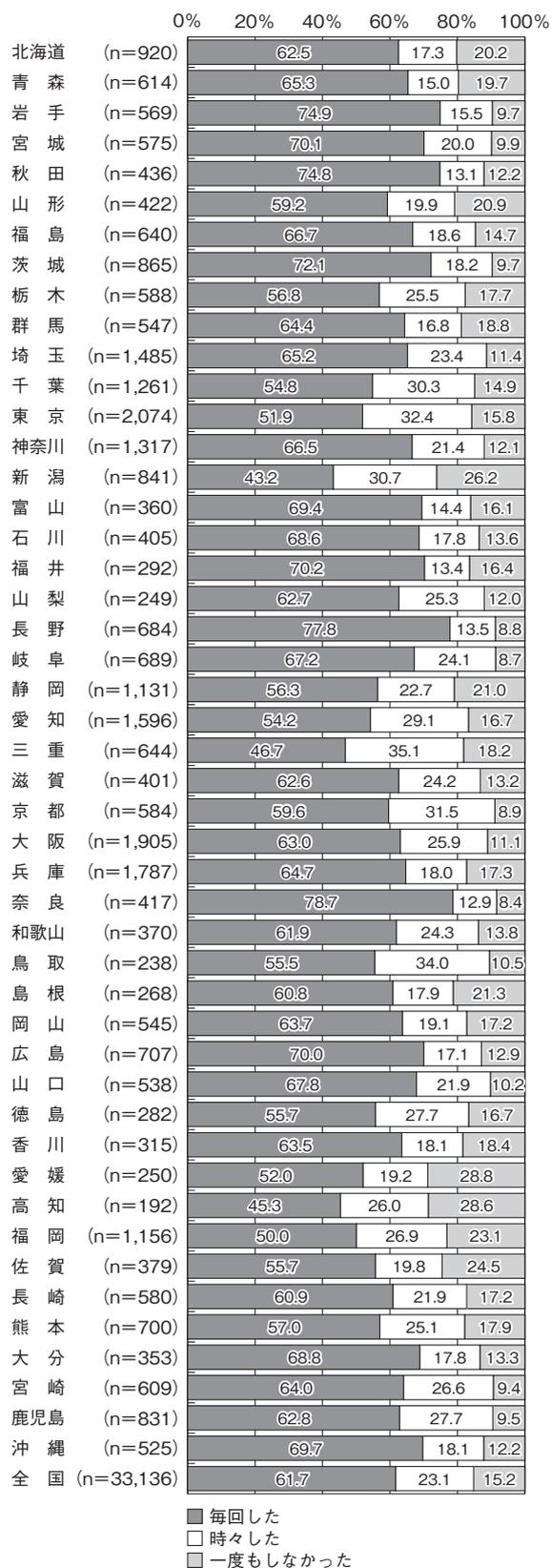
1-8 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。全検査項目を実施できなかった理由は何ですか（複数回答可）。

	1. 器具が足りない	2. 予算が足りない	3. 計画がなかった	4. 時間の都合が つかなかった	5. その他
北海道(n=626)	17.3	8.5	67.3	9.1	20.6
青森(n=493)	38.1	28.2	48.9	1.8	11.4
岩手(n=399)	44.6	8.8	52.6	10.3	14.8
宮城(n=257)	17.9	14.0	72.4	0.4	20.6
秋田(n=377)	29.7	8.5	54.6	28.4	15.9
山形(n=318)	23.9	14.8	70.8	9.7	13.8
福島(n=554)	33.8	10.6	54.9	22.0	14.4
茨城(n=479)	42.0	11.7	50.5	13.6	16.7
栃木(n=383)	31.1	24.0	54.0	12.3	14.6
群馬(n=355)	32.7	20.0	52.4	4.8	25.1
埼玉(n=826)	35.5	18.5	50.0	11.4	20.6
千葉(n=742)	19.4	15.0	71.8	1.2	18.6
東京(n=1,106)	35.5	15.4	64.2	2.9	21.5
神奈川(n=528)	25.9	9.8	71.4	0.8	20.5
新潟(n=432)	59.3	10.2	37.7	1.2	16.9
富山(n=268)	37.3	10.1	56.0	9.0	15.7
石川(n=280)	19.6	9.6	62.5	7.1	18.6
福井(n=134)	29.1	9.0	67.2	16.4	15.7
山梨(n=189)	22.2	14.8	41.8	33.3	22.2
長野(n=333)	24.9	14.4	58.0	12.6	15.3
岐阜(n=357)	44.5	22.4	28.3	17.6	23.2
静岡(n=748)	47.1	13.1	72.2	6.3	7.5
愛知(n=649)	27.3	12.6	46.2	5.1	32.5
三重(n=385)	36.6	18.2	76.4	0.8	7.0
滋賀(n=197)	14.7	17.3	73.1	1.5	16.2
京都(n=424)	56.6	41.3	39.9	9.0	10.1
大阪(n=1,269)	22.6	15.4	78.5	2.9	16.9
兵庫(n=1,345)	17.9	20.9	71.8	4.1	16.4
奈良(n=178)	42.1	10.1	61.2	2.2	5.6
和歌山(n=321)	13.1	41.7	75.7	5.9	5.9
鳥取(n=200)	46.0	15.0	52.5	18.0	13.5
島根(n=240)	35.0	9.2	45.0	28.3	22.5
岡山(n=477)	18.4	18.0	73.0	14.3	16.1
広島(n=565)	28.5	12.0	58.9	12.2	20.7
山口(n=396)	46.7	30.6	56.1	14.4	12.1
徳島(n=124)	9.7	33.1	74.2	2.4	5.6
香川(n=132)	25.8	13.6	57.6	5.3	25.8
愛媛(n=165)	41.8	16.4	40.0	26.1	16.4
高知(n=132)	29.5	12.1	63.6	18.2	22.7
福岡(n=898)	18.5	15.7	72.7	4.2	13.6
佐賀(n=295)	24.4	30.8	56.9	7.8	13.9
長崎(n=370)	40.3	17.6	51.1	18.9	11.1
熊本(n=496)	40.1	23.8	41.5	24.2	17.5
大分(n=198)	18.7	6.1	65.7	9.1	18.2
宮崎(n=566)	76.5	41.0	35.3	4.9	4.6
鹿児島(n=530)	27.9	26.4	54.2	21.1	14.7
沖縄(n=402)	29.6	40.3	59.0	15.9	9.5
全国(n=21,138)	31.7	18.2	60.0	9.3	16.3

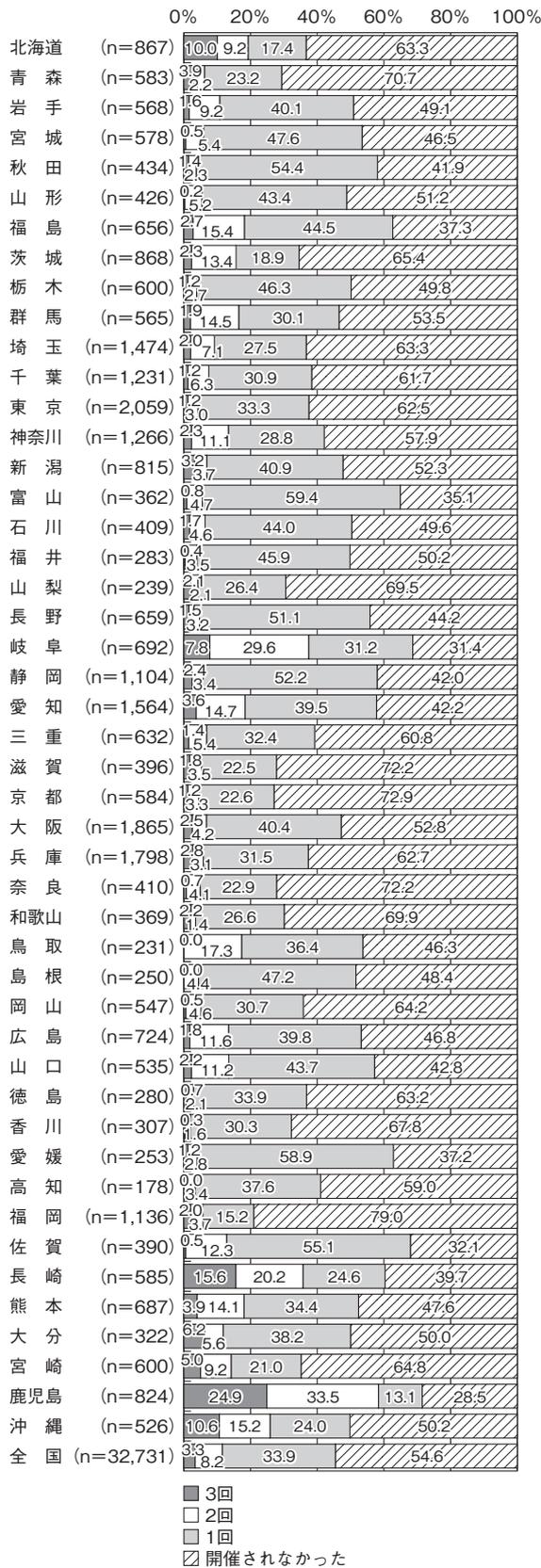
1-9 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施できていない検査項目の実施を学校に要望しましたか。



1-10 学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。



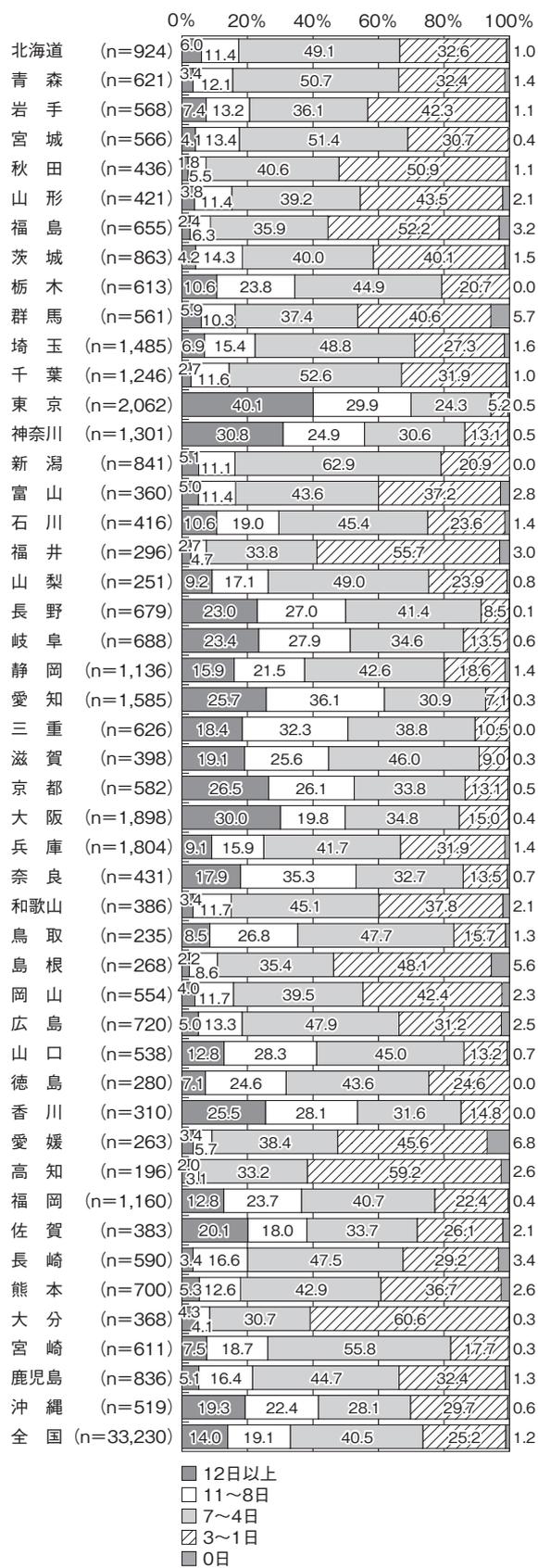
1-11 学校保健委員会は何回開催されましたか。



1-12 学校保健委員会に学校薬剤師は何回出席しましたか。



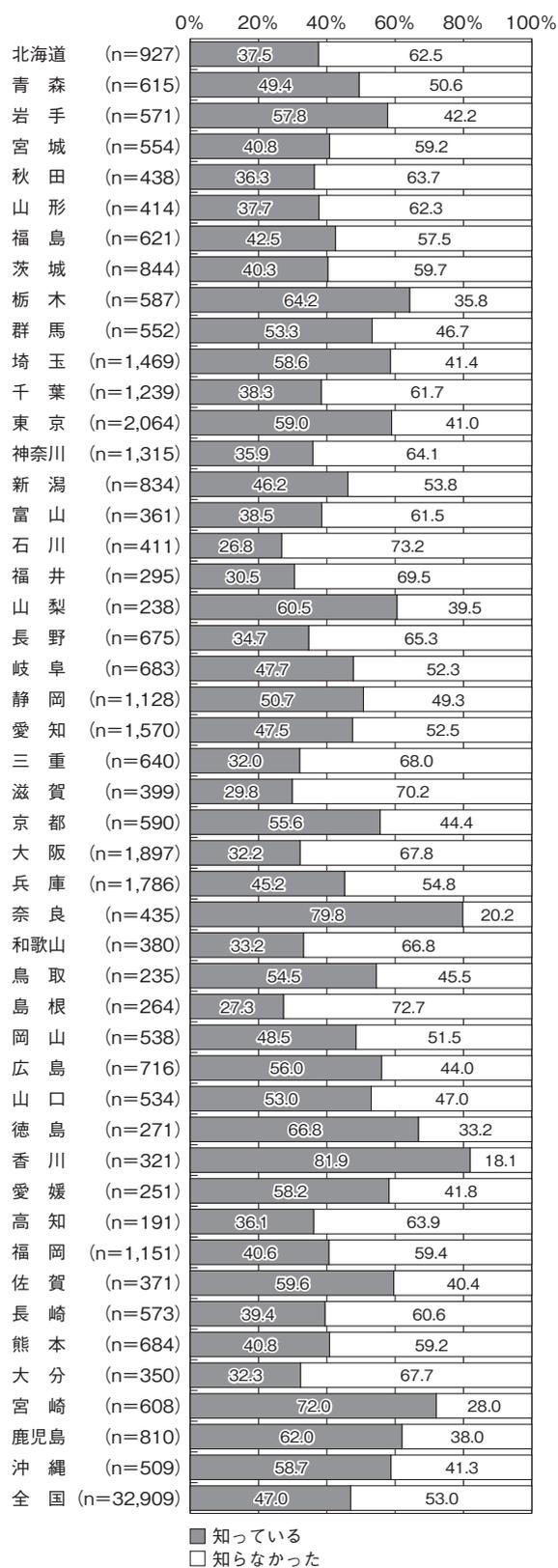
1-13 2020年度における出校日数は何日ですか（メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む）。



1-14 出校した人にお聞きします。出校目的は何ですか（複数回答可）。

	1. 定期検査	2. 臨時検査	3. 学校保健委員会 への参画	4. 保健教育に関する 講話・講演及 び支援	5. その他
北海道(n=850)	96.2	5.1	2.6	4.7	12.0
青森(n=588)	98.8	14.1	3.6	19.0	13.6
岩手(n=556)	94.8	3.2	26.8	60.6	12.1
宮城(n=534)	98.5	3.9	31.6	27.9	23.0
秋田(n=420)	92.9	7.1	29.0	32.9	23.6
山形(n=394)	88.6	6.9	29.2	21.8	34.3
福島(n=590)	89.2	5.4	29.8	26.4	14.9
茨城(n=796)	97.2	3.6	12.4	16.5	27.6
栃木(n=554)	96.8	11.6	14.4	15.9	46.4
群馬(n=493)	83.4	7.1	21.9	11.0	41.2
埼玉(n=1,372)	95.0	5.2	6.6	10.8	18.8
千葉(n=1,151)	99.4	2.5	3.6	7.1	11.8
東京(n=1,958)	98.7	11.2	13.7	23.6	20.3
神奈川(n=1,223)	98.8	12.3	6.9	16.4	23.6
新潟(n=817)	99.9	3.4	8.9	24.0	8.8
富山(n=330)	89.1	7.0	25.5	18.2	34.5
石川(n=385)	98.4	7.8	30.9	25.5	28.6
福井(n=268)	93.7	1.9	13.1	26.1	23.1
山梨(n=226)	98.7	10.2	5.8	13.3	26.1
長野(n=644)	98.4	9.2	11.3	32.1	22.5
岐阜(n=647)	97.1	13.4	45.1	39.4	38.3
静岡(n=1,052)	88.0	7.6	12.0	61.4	19.8
愛知(n=1,516)	98.9	10.4	16.0	11.6	28.0
三重(n=601)	99.5	5.7	19.5	22.5	25.6
滋賀(n=384)	99.5	13.3	11.2	12.2	26.8
京都(n=558)	99.8	12.9	19.2	20.3	19.7
大阪(n=1,746)	98.6	15.5	18.8	28.0	16.8
兵庫(n=1,692)	95.2	10.5	12.4	8.5	24.4
奈良(n=425)	93.4	4.7	9.6	17.2	37.2
和歌山(n=343)	95.3	6.4	12.5	18.1	23.9
鳥取(n=221)	95.0	9.5	41.2	23.1	26.2
島根(n=231)	88.7	7.8	10.8	23.4	26.4
岡山(n=509)	89.4	14.5	13.0	21.8	29.5
広島(n=659)	93.2	10.2	32.5	29.1	19.0
山口(n=515)	98.4	12.4	15.3	27.4	21.9
徳島(n=260)	98.1	3.5	8.1	16.2	9.2
香川(n=300)	98.7	10.3	11.7	8.7	18.0
愛媛(n=227)	86.8	4.0	19.8	16.7	23.8
高知(n=176)	94.9	2.8	25.6	11.4	10.8
福岡(n=1,105)	97.8	14.6	5.3	20.3	22.9
佐賀(n=343)	87.2	8.5	46.9	44.3	24.5
長崎(n=546)	87.0	11.0	31.3	39.7	14.5
熊本(n=638)	91.4	9.7	17.2	42.6	18.3
大分(n=366)	97.8	4.1	4.6	13.1	9.8
宮崎(n=596)	99.8	6.0	1.8	15.3	16.6
鹿児島(n=777)	97.8	6.9	20.6	46.7	9.1
沖縄(n=481)	96.5	9.4	30.1	11.6	20.2
全国(n=31,063)	95.9	8.9	15.9	22.8	21.6

A-1 学校環境衛生基準におけるキシレンの基準が2021年4月1日付けで改正され、870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm) から200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm) に変更になったことを知っていますか。



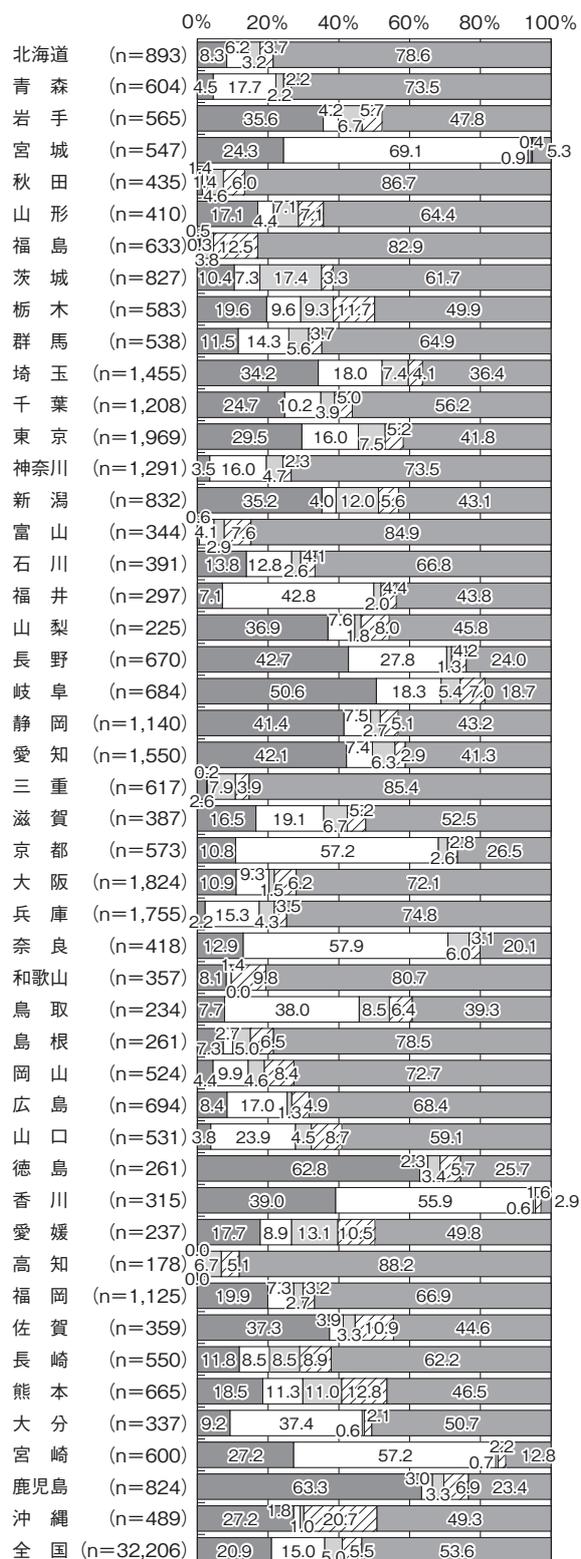
A-2 揮発性有機化合物のうち、どの検査項目を行いましたか（複数回答可）。

	1. ホルムアルデヒド	2. トルエン	3. キシレン	4. パラジクロロベンゼン	5. エチルベンゼン	6. スチレン	7. 行わなかった
北海道(n=915)	14.4	6.1	3.1	2.6	2.8	2.6	85.5
青森(n=608)	22.4	15.6	4.3	4.1	4.3	2.5	77.6
岩手(n=571)	38.5	20.1	4.6	4.4	4.2	4.2	60.9
宮城(n=567)	94.0	4.1	3.9	3.7	3.9	3.7	6.2
秋田(n=438)	1.8	0.2	0.2	0.0	0.2	0.2	98.2
山形(n=416)	20.0	5.0	4.8	1.7	3.4	1.0	80.0
福島(n=638)	0.9	0.5	0.5	0.5	0.3	0.3	99.1
茨城(n=839)	17.9	5.5	2.4	2.4	2.5	2.4	82.0
栃木(n=598)	29.1	19.2	17.9	16.4	16.1	16.1	70.9
群馬(n=550)	25.6	6.4	4.0	3.8	4.2	4.0	74.4
埼玉(n=1,481)	51.6	29.7	17.8	16.4	15.7	15.5	46.5
千葉(n=1,245)	34.6	21.6	21.0	19.8	20.1	19.6	64.9
東京(n=2,017)	47.6	18.6	10.2	9.4	3.8	4.0	52.2
神奈川(n=1,307)	19.1	15.7	2.5	2.1	1.8	1.8	80.6
新潟(n=839)	38.5	18.5	9.8	9.5	9.4	9.2	61.4
富山(n=357)	5.9	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	94.1
石川(n=398)	25.6	24.6	3.3	1.3	3.0	3.0	74.6
福井(n=300)	50.0	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	50.0
山梨(n=244)	41.4	27.9	12.3	8.6	16.0	16.0	58.6
長野(n=677)	71.0	33.7	16.2	15.5	15.5	15.5	29.0
岐阜(n=694)	69.5	54.2	39.8	38.6	37.3	36.3	30.0
静岡(n=1,152)	48.9	38.2	35.4	34.8	34.5	34.5	51.0
愛知(n=1,582)	49.6	41.1	18.3	15.8	15.5	15.4	50.3
三重(n=599)	2.8	1.8	1.7	1.3	1.2	1.2	97.2
滋賀(n=389)	36.0	8.2	8.0	6.9	6.9	6.9	64.3
京都(n=590)	67.5	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	32.9
大阪(n=1,854)	21.1	7.2	7.0	6.8	6.7	6.7	79.1
兵庫(n=1,753)	18.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	81.9
奈良(n=434)	70.5	37.6	1.8	1.2	1.6	1.4	28.8
和歌山(n=370)	10.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	90.0
鳥取(n=239)	46.0	25.9	2.9	1.3	2.5	1.3	54.0
島根(n=259)	10.0	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0
岡山(n=538)	13.8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	86.2
広島(n=722)	26.0	24.1	2.6	0.7	0.7	0.7	74.0
山口(n=533)	27.8	0.8	0.4	0.4	0.4	0.4	72.2
徳島(n=268)	63.8	59.7	2.2	0.4	0.4	0.4	37.7
香川(n=323)	93.8	83.6	8.0	0.0	0.0	0.0	4.6
愛媛(n=245)	26.5	12.2	2.0	0.8	0.8	0.8	72.2
高知(n=184)	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	98.4
福岡(n=1,154)	27.6	22.2	17.0	16.6	16.5	16.7	72.7
佐賀(n=378)	42.6	27.0	27.2	25.9	25.7	25.7	57.9
長崎(n=566)	21.2	6.2	4.4	3.5	3.4	3.4	79.0
熊本(n=688)	30.8	20.2	10.0	8.6	8.3	8.4	69.2
大分(n=337)	46.3	45.7	44.5	1.2	0.9	0.9	53.1
宮崎(n=607)	82.9	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	17.3
鹿児島(n=841)	66.3	61.1	38.9	14.9	5.6	5.8	33.5
沖縄(n=512)	28.1	26.6	25.4	24.6	3.3	2.7	71.1
全国(n=32,816)	36.2	19.5	11.0	9.1	8.2	8.1	63.7

A-3 揮発性有機化合物の検査はどのような場所で行いましたか（複数回答可）。

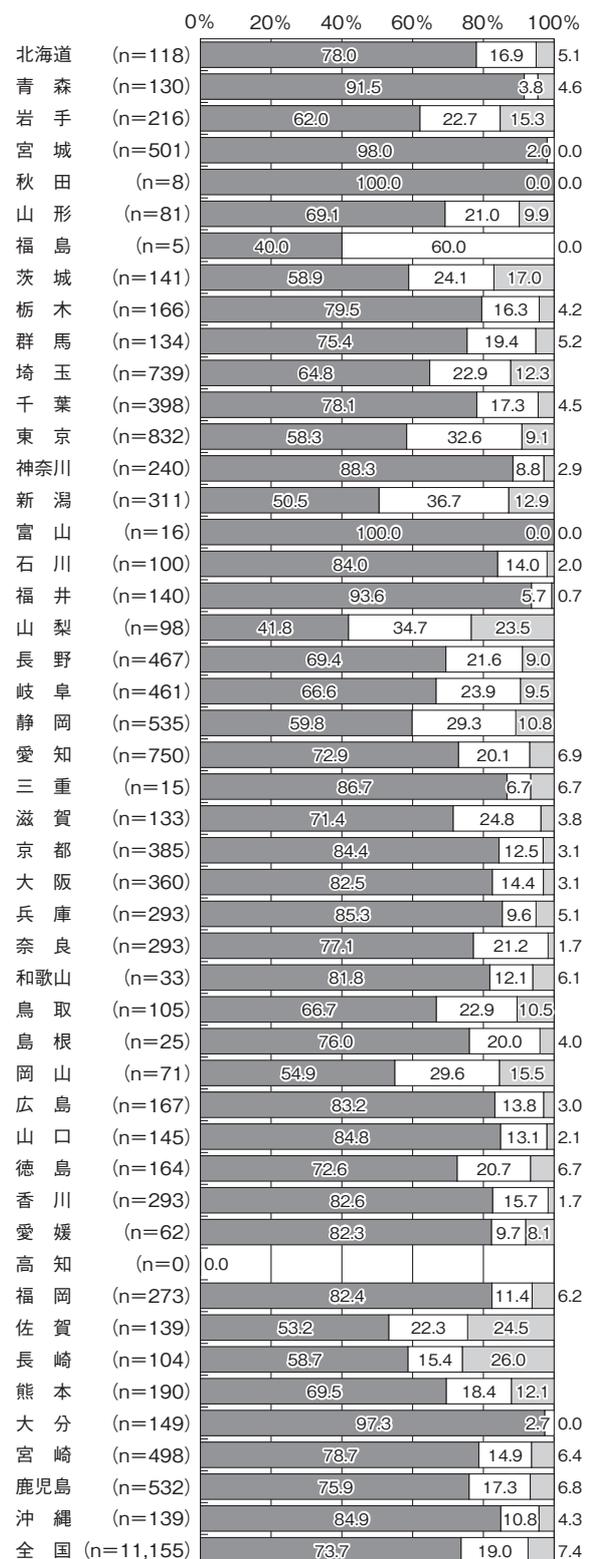
	1. 普通教室	2. 音楽室	3. 図工室	4. コンピュータ教室	5. 体育館	6. その他
北海道(n=127)	47.2	22.0	9.4	42.5	7.9	22.8
青森(n=130)	60.8	11.5	7.7	26.2	3.8	33.8
岩手(n=220)	60.0	12.7	7.3	18.6	0.5	36.4
宮城(n=520)	14.2	1.7	6.0	53.7	0.2	32.9
秋田(n=8)	50.0	25.0	12.5	37.5	37.5	25.0
山形(n=83)	41.0	7.2	4.8	54.2	3.6	19.3
福島(n=6)	50.0	16.7	16.7	83.3	0.0	50.0
茨城(n=145)	51.7	19.3	8.3	24.1	0.7	31.7
栃木(n=169)	33.1	8.3	7.7	30.2	1.2	35.5
群馬(n=138)	61.6	9.4	10.9	28.3	0.0	24.6
埼玉(n=777)	47.9	16.7	12.5	41.2	4.1	40.4
千葉(n=425)	55.3	2.8	3.5	13.2	0.5	31.1
東京(n=926)	60.9	41.4	26.7	31.5	9.2	41.8
神奈川(n=242)	68.2	5.8	0.4	16.1	0.8	20.7
新潟(n=307)	38.4	14.3	17.9	14.7	6.2	25.1
富山(n=20)	65.0	5.0	15.0	5.0	0.0	25.0
石川(n=100)	35.0	4.0	4.0	18.0	0.0	48.0
福井(n=147)	95.2	0.7	2.7	2.0	0.7	3.4
山梨(n=95)	55.8	24.2	9.5	37.9	0.0	46.3
長野(n=474)	43.7	6.5	4.0	31.0	0.8	26.4
岐阜(n=477)	36.7	13.8	6.1	41.9	1.3	24.3
静岡(n=544)	66.5	8.8	6.3	27.6	1.5	25.2
愛知(n=770)	46.4	6.6	5.5	25.5	0.1	26.4
三重(n=16)	56.3	0.0	6.3	6.3	25.0	18.8
滋賀(n=136)	46.3	3.7	6.6	16.9	0.7	33.1
京都(n=387)	76.0	3.6	3.1	9.8	0.5	12.7
大阪(n=382)	57.6	9.9	10.5	18.6	1.6	39.5
兵庫(n=308)	52.3	3.2	5.5	10.1	1.0	41.2
奈良(n=303)	90.8	1.0	2.0	2.0	1.0	7.6
和歌山(n=36)	75.0	0.0	5.6	11.1	0.0	11.1
鳥取(n=109)	52.3	22.0	10.1	38.5	3.7	31.2
島根(n=25)	64.0	12.0	12.0	24.0	0.0	28.0
岡山(n=71)	77.5	38.0	11.3	46.5	2.8	32.4
広島(n=181)	56.4	3.9	10.5	3.3	2.8	39.2
山口(n=147)	29.9	8.8	6.1	42.9	1.4	22.4
徳島(n=161)	28.6	1.9	3.1	42.9	0.6	24.2
香川(n=302)	75.5	6.3	7.0	21.5	0.7	29.5
愛媛(n=67)	37.3	10.4	9.0	20.9	4.5	32.8
高知(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福岡(n=312)	51.9	16.3	19.6	40.4	8.7	23.1
佐賀(n=158)	24.7	19.0	8.2	39.2	0.6	22.8
長崎(n=117)	59.8	41.9	24.8	23.9	21.4	19.7
熊本(n=209)	51.7	18.7	10.5	33.0	0.5	32.1
大分(n=154)	48.7	5.8	3.2	4.5	0.0	47.4
宮崎(n=496)	43.3	4.2	2.6	30.8	0.6	20.4
鹿児島(n=534)	39.3	7.5	3.0	36.3	0.4	21.7
沖縄(n=143)	62.9	8.4	5.6	25.2	0.0	20.3
全国(n=11,607)	51.6	11.9	8.7	27.9	2.4	29.0

A-4 ホルムアルデヒドの検査はどのように行いましたか。
また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。



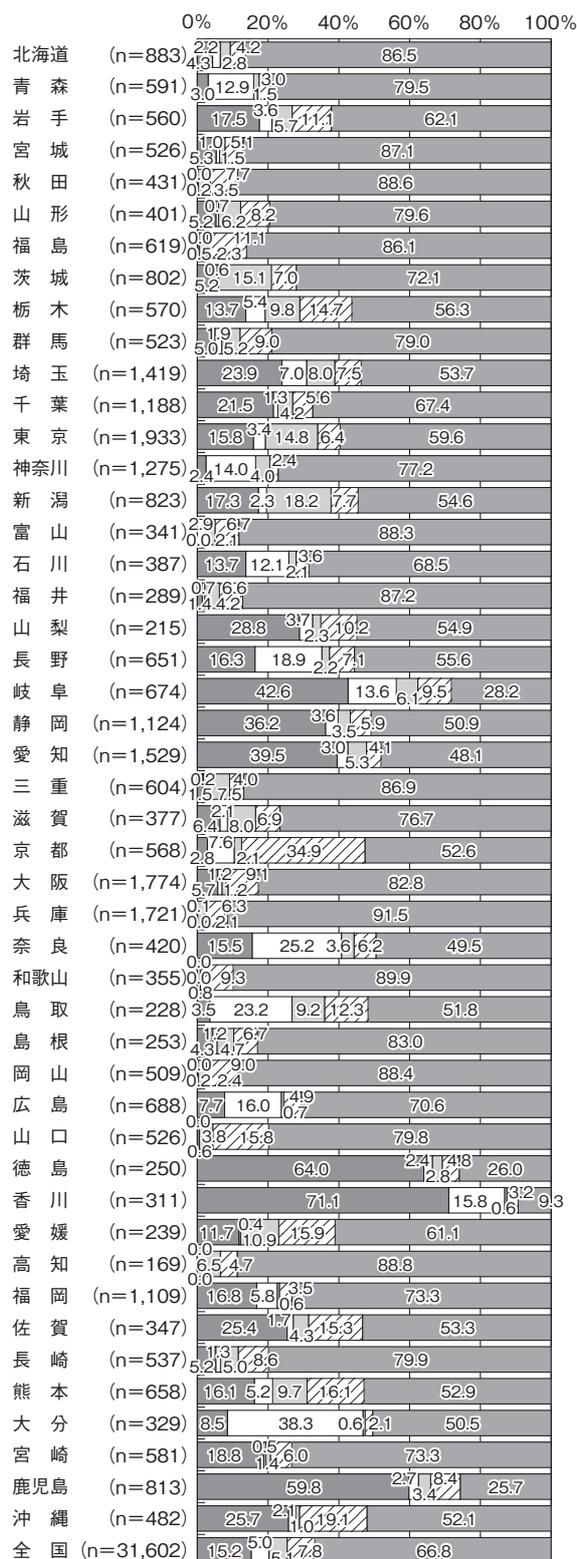
- 「基準」で定める高速液体クロマトグラフ法 (HPLC法) で行った
- その他の方法で行った
- 前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった
- 予算化されていないため、行わなかった
- 計画がなかったため、行わなかった

A-5 ホルムアルデヒドの検査結果は基準に適合しましたか。



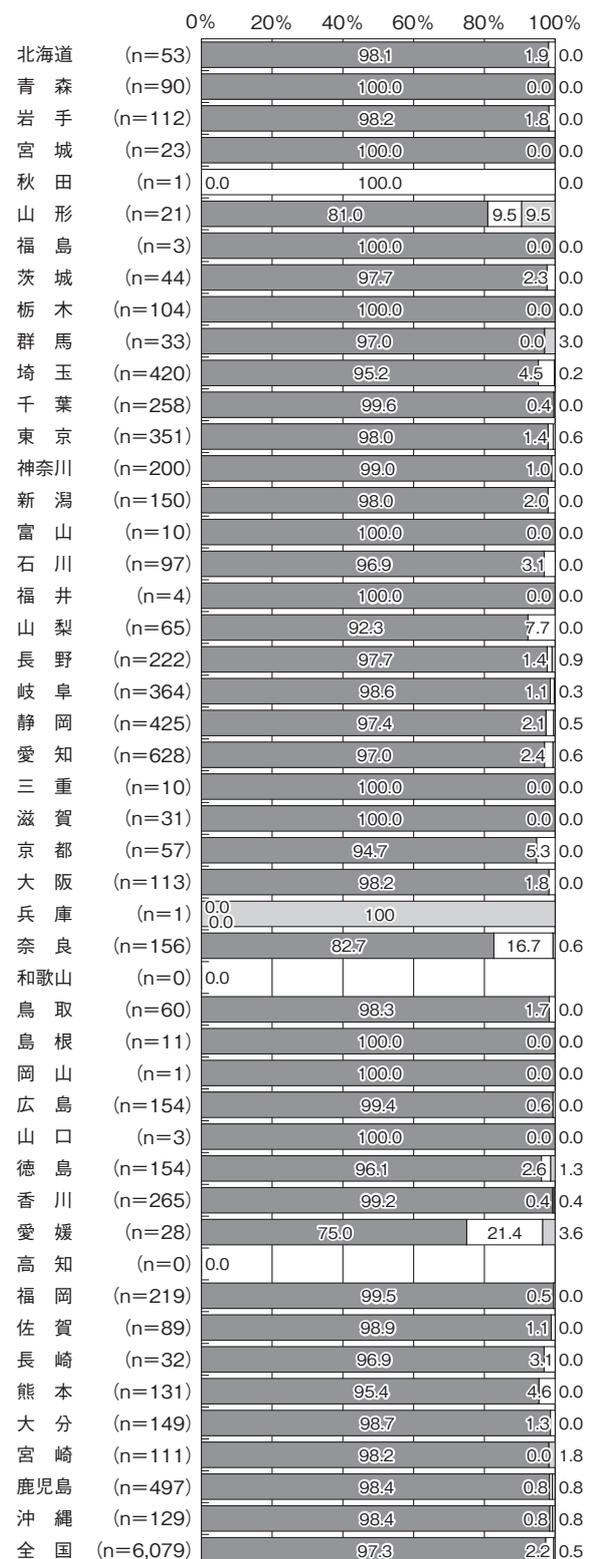
- 基準値の1/2以下であった
- 基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった
- 基準値を超えた

A-6 トルエンの検査はどのように行いましたか。また、行わなかった場合、行わなかった理由は何ですか。



- 「基準」で定めるガスクロマトグラフィー質量分析法で行った
- その他の方法で行った
- 前回①の方法で行った結果を踏まえ、省略規定により行わなかった
- 予算化されていないため、行わなかった
- 計画がなかったため、行わなかった

A-7 トルエンの検査結果は基準に適合しましたか。



- 基準値の1/2以下であった
- 基準値の1/2を超えたが、基準値以内だった
- 基準値を超えた

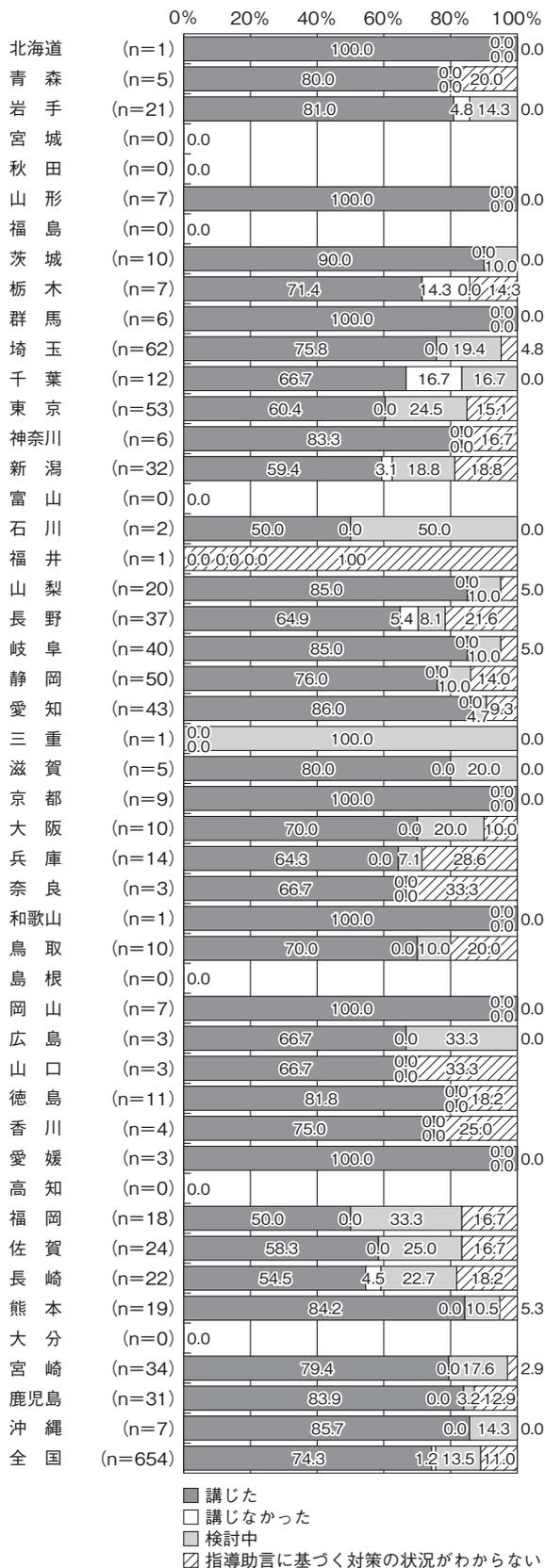
A-8 A-2で③～⑥に印をつけた人にお聞きします。検査を行った結果、基準値を超えた項目はありましたか（複数回答可）。

	1. キシレン	2. パラジクロロベンゼン	3. エチルベンゼン	4. スチレン	5. 基準値を超えた項目はなかった
北海道(n=29)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
青森(n=26)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
岩手(n=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
宮城(n=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
秋田(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
山形(n=19)	5.3	0.0	5.3	0.0	94.7
福島(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
茨城(n=19)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
栃木(n=98)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
群馬(n=21)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
埼玉(n=243)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
千葉(n=236)	0.4	0.0	0.0	0.0	99.6
東京(n=188)	0.5	0.0	0.0	0.0	99.5
神奈川(n=28)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
新潟(n=79)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
富山(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
石川(n=13)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
福井(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
山梨(n=49)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
長野(n=109)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
岐阜(n=272)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
静岡(n=365)	0.3	0.3	0.3	0.3	99.7
愛知(n=269)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
三重(n=9)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
滋賀(n=28)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
京都(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大阪(n=123)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
兵庫(n=1)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
奈良(n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
和歌山(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
鳥取(n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
島根(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岡山(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
広島(n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
山口(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
徳島(n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
香川(n=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
愛媛(n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
高知(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福岡(n=167)	1.2	0.0	0.0	0.0	98.8
佐賀(n=83)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
長崎(n=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
熊本(n=69)	1.4	0.0	0.0	0.0	98.6
大分(n=137)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
宮崎(n=104)	1.9	1.9	1.0	1.9	98.1
鹿児島(n=289)	0.0	0.7	0.0	0.0	99.3
沖縄(n=116)	0.9	0.0	0.0	0.0	99.1
全国(n=3,323)	0.4	0.2	0.1	0.1	99.6

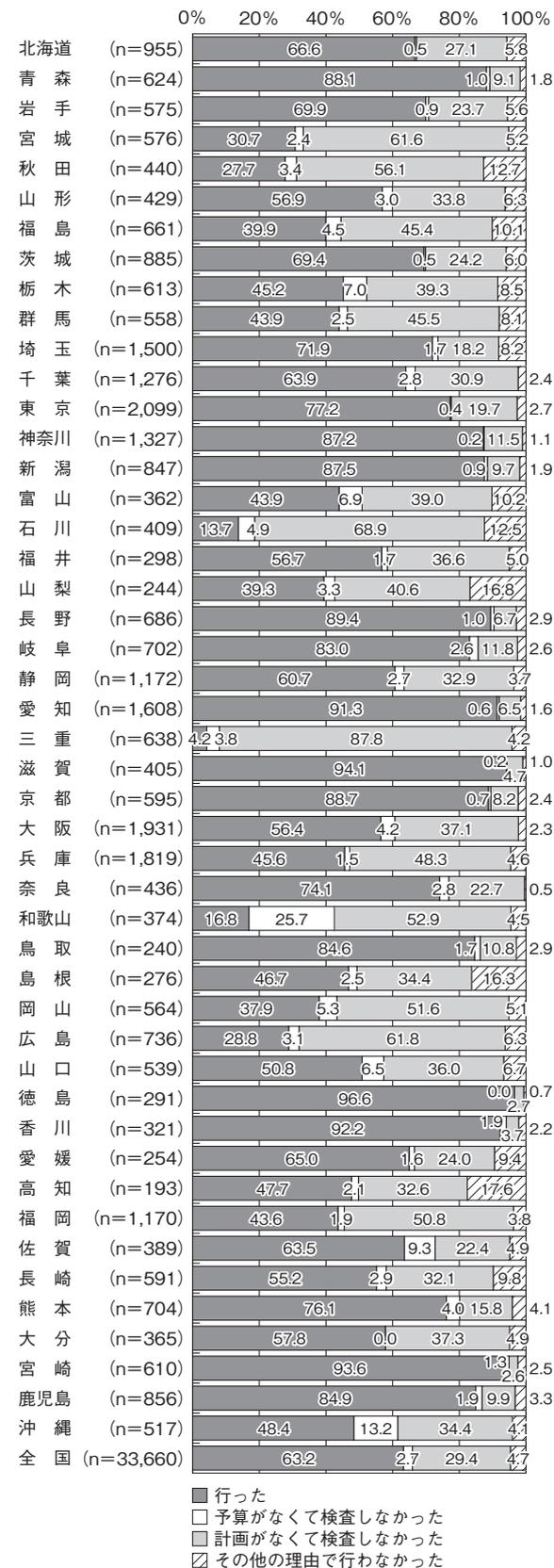
A-9 A-5③、A-7③、A-8①~④に印をつけた人にお聞きます。不適合結果について、指導・助言しましたか(複数回答可)。

	1. 全部の不適合項目について 指導・助言した	2. 一部の不適合項目について 指導・助言した	3. 不適合だったが指導・助言 しなかった
北海道(n=7)	28.6	0.0	71.4
青森(n=5)	80.0	20.0	0.0
岩手(n=28)	46.4	28.6	25.0
宮城(n=0)	0.0	0.0	0.0
秋田(n=0)	0.0	0.0	0.0
山形(n=8)	87.5	12.5	0.0
福島(n=0)	0.0	0.0	0.0
茨城(n=21)	42.9	9.5	47.6
栃木(n=7)	57.1	42.9	0.0
群馬(n=7)	71.4	14.3	14.3
埼玉(n=84)	54.8	22.6	22.6
千葉(n=17)	47.1	23.5	29.4
東京(n=65)	49.2	36.9	13.8
神奈川(n=7)	42.9	42.9	14.3
新潟(n=37)	86.5	8.1	5.4
富山(n=0)	0.0	0.0	0.0
石川(n=2)	100.0	0.0	0.0
福井(n=1)	100.0	0.0	0.0
山梨(n=20)	60.0	45.0	0.0
長野(n=39)	92.3	7.7	0.0
岐阜(n=46)	71.7	19.6	8.7
静岡(n=57)	73.7	19.3	7.0
愛知(n=47)	74.5	21.3	4.3
三重(n=1)	100.0	0.0	0.0
滋賀(n=5)	80.0	20.0	0.0
京都(n=11)	100.0	0.0	0.0
大阪(n=11)	90.9	9.1	0.0
兵庫(n=14)	64.3	35.7	0.0
奈良(n=4)	50.0	25.0	25.0
和歌山(n=2)	50.0	0.0	50.0
鳥取(n=10)	80.0	20.0	0.0
島根(n=0)	0.0	0.0	0.0
岡山(n=9)	66.7	22.2	11.1
広島(n=5)	60.0	0.0	40.0
山口(n=3)	66.7	33.3	0.0
徳島(n=12)	66.7	25.0	8.3
香川(n=4)	75.0	25.0	0.0
愛媛(n=5)	20.0	40.0	40.0
高知(n=0)	0.0	0.0	0.0
福岡(n=19)	78.9	21.1	0.0
佐賀(n=33)	63.6	15.2	21.2
長崎(n=26)	65.4	23.1	11.5
熊本(n=21)	57.1	33.3	9.5
大分(n=0)	0.0	0.0	0.0
宮崎(n=35)	82.9	17.1	0.0
鹿児島(n=34)	55.9	41.2	2.9
沖縄(n=7)	71.4	28.6	0.0
全国(n=776)	66.1	22.4	11.6

A-10 A-9で①、②に印をつけた人にお聞きします。揮発性有機化合物の不適合結果について、学校は対策を講じましたか。



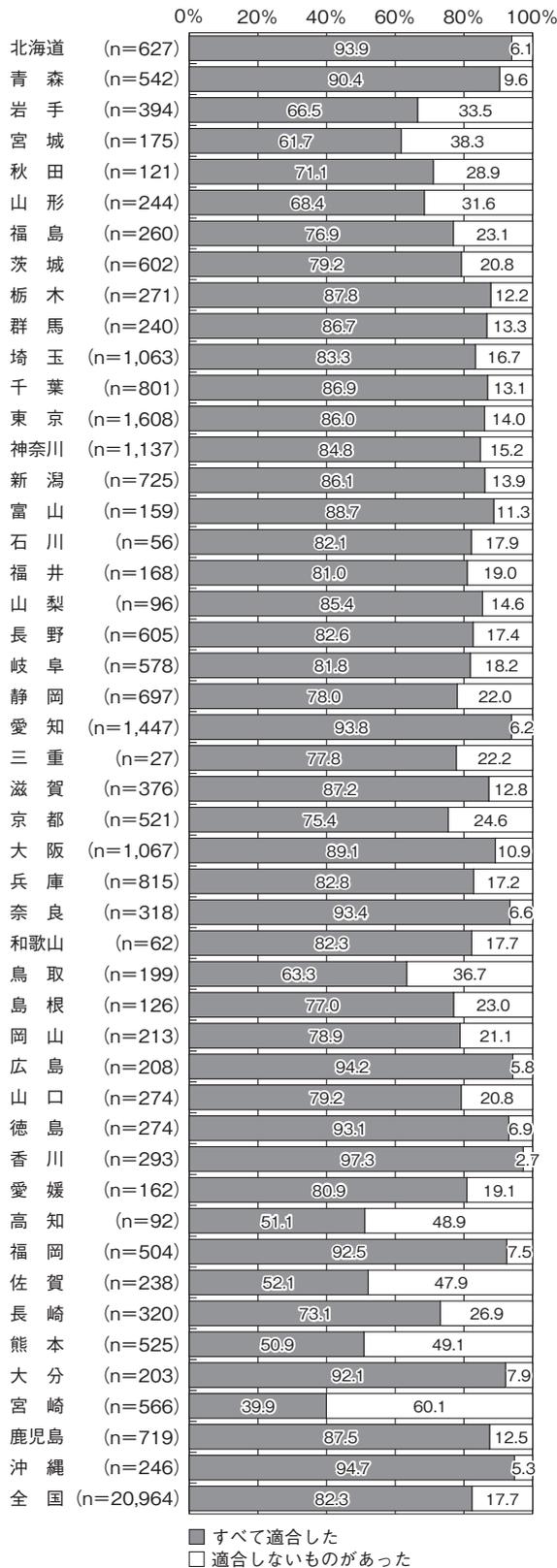
B-1 ダニ又はダニアレルギー検査を行いましたか。



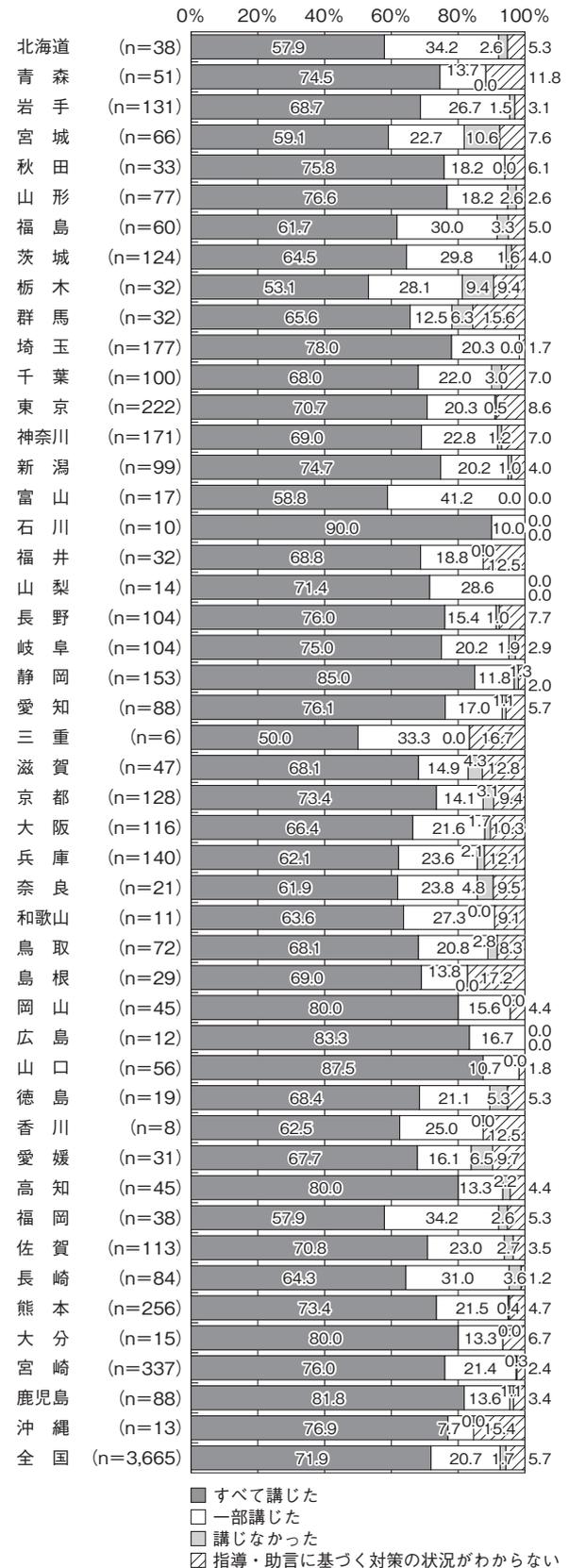
B-2 何を対象に検査を行いましたか（複数回答可）。

	1. 寝具	2. カーペット	3. たたみ	4. ぬいぐるみ	5. 体育用具 (マット等)	6. 布張りの 椅子	7. その他
北海道(n=631)	92.2	10.0	1.0	0.2	1.0	0.3	1.3
青森(n=547)	76.2	33.8	5.3	0.2	2.4	0.4	3.5
岩手(n=401)	84.0	64.3	19.0	1.2	3.5	9.7	6.5
宮城(n=177)	88.1	75.7	48.0	1.1	3.4	3.4	6.8
秋田(n=122)	86.9	42.6	13.9	0.0	13.1	3.3	4.1
山形(n=242)	70.7	59.1	26.9	0.4	4.5	3.7	4.5
福島(n=264)	84.1	56.1	13.3	0.4	4.2	0.8	3.8
茨城(n=613)	86.3	66.9	7.3	1.1	0.8	1.8	2.6
栃木(n=274)	87.2	49.3	8.0	0.0	4.0	2.9	6.6
群馬(n=245)	84.5	49.4	14.3	0.4	2.0	2.9	4.9
埼玉(n=1,077)	80.4	38.4	8.4	1.1	3.9	1.9	6.0
千葉(n=815)	83.2	37.3	9.0	1.5	2.5	1.6	3.9
東京(n=1,619)	85.2	54.5	17.3	1.2	6.9	5.1	10.1
神奈川(n=1,151)	86.3	24.2	5.2	0.1	0.4	1.0	1.3
新潟(n=739)	88.8	46.0	29.2	0.4	10.3	3.2	3.5
富山(n=159)	92.5	44.0	18.9	0.6	1.3	3.1	3.8
石川(n=56)	57.1	60.7	12.5	3.6	5.4	0.0	0.0
福井(n=168)	61.3	29.2	6.5	0.6	1.2	1.2	4.2
山梨(n=95)	58.9	68.4	10.5	0.0	0.0	1.1	8.4
長野(n=612)	82.4	48.0	23.7	0.0	0.7	2.0	3.3
岐阜(n=582)	72.0	67.4	12.4	0.2	1.9	0.9	4.5
静岡(n=707)	72.8	52.1	11.0	3.8	3.0	5.9	6.1
愛知(n=1,460)	89.7	28.8	7.2	0.1	0.6	1.8	1.2
三重(n=27)	88.9	37.0	14.8	0.0	3.7	0.0	3.7
滋賀(n=379)	68.3	36.1	20.1	0.5	2.6	1.6	6.1
京都(n=524)	87.2	61.6	25.2	2.1	3.1	2.3	2.5
大阪(n=1,087)	94.0	40.9	7.0	0.4	0.9	1.7	4.0
兵庫(n=828)	89.9	24.8	5.4	1.0	2.4	3.5	4.7
奈良(n=321)	53.3	19.3	3.4	0.3	0.6	0.6	28.3
和歌山(n=63)	79.4	69.8	14.3	4.8	1.6	4.8	3.2
鳥取(n=203)	90.6	73.4	49.3	0.0	7.4	4.9	3.0
島根(n=129)	76.0	38.0	28.7	0.0	0.0	2.3	4.7
岡山(n=214)	74.8	38.8	9.3	0.0	2.3	1.9	3.3
広島(n=210)	94.3	4.3	1.9	0.0	0.5	0.5	2.9
山口(n=273)	63.0	46.2	23.1	0.0	4.8	1.1	7.7
徳島(n=281)	77.2	29.5	7.8	0.0	0.7	0.7	3.6
香川(n=294)	78.2	43.9	9.9	0.0	0.3	1.4	4.1
愛媛(n=165)	77.6	49.1	20.0	0.0	1.8	3.0	4.2
高知(n=92)	55.4	58.7	35.9	0.0	4.3	1.1	2.2
福岡(n=509)	87.0	50.5	31.4	0.0	2.2	3.7	5.5
佐賀(n=247)	64.4	65.2	56.3	0.4	2.8	2.0	2.0
長崎(n=325)	86.8	52.6	20.6	2.2	2.8	1.5	2.5
熊本(n=536)	84.5	64.7	53.4	1.5	2.6	5.2	9.3
大分(n=207)	89.4	25.1	13.0	1.0	0.5	1.4	6.8
宮崎(n=570)	95.3	44.4	29.6	17.0	6.5	11.2	19.5
鹿児島(n=725)	42.8	47.6	29.2	0.3	0.4	1.2	3.0
沖縄(n=250)	75.2	12.4	47.2	0.0	2.4	1.6	15.6
全国(n=21,215)	81.8	43.2	16.3	1.2	2.8	2.7	5.3

B-3 基準に適合しましたか。



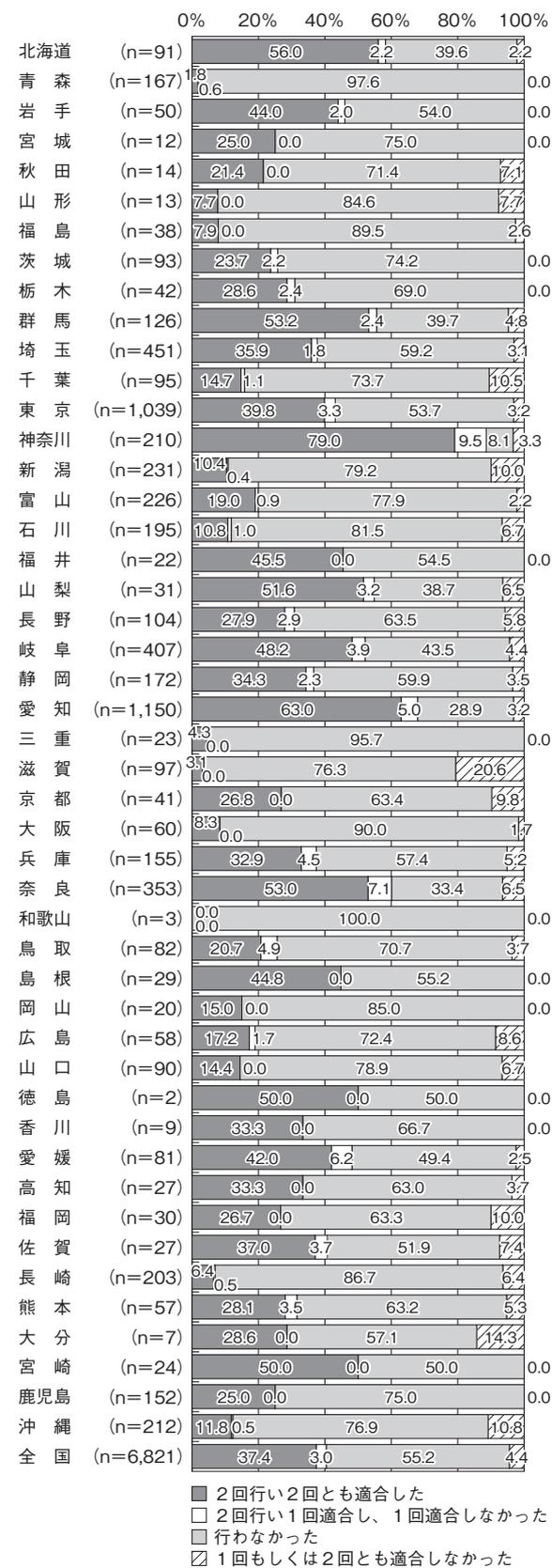
B-4 ダニ又はダニアレゲンの不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。



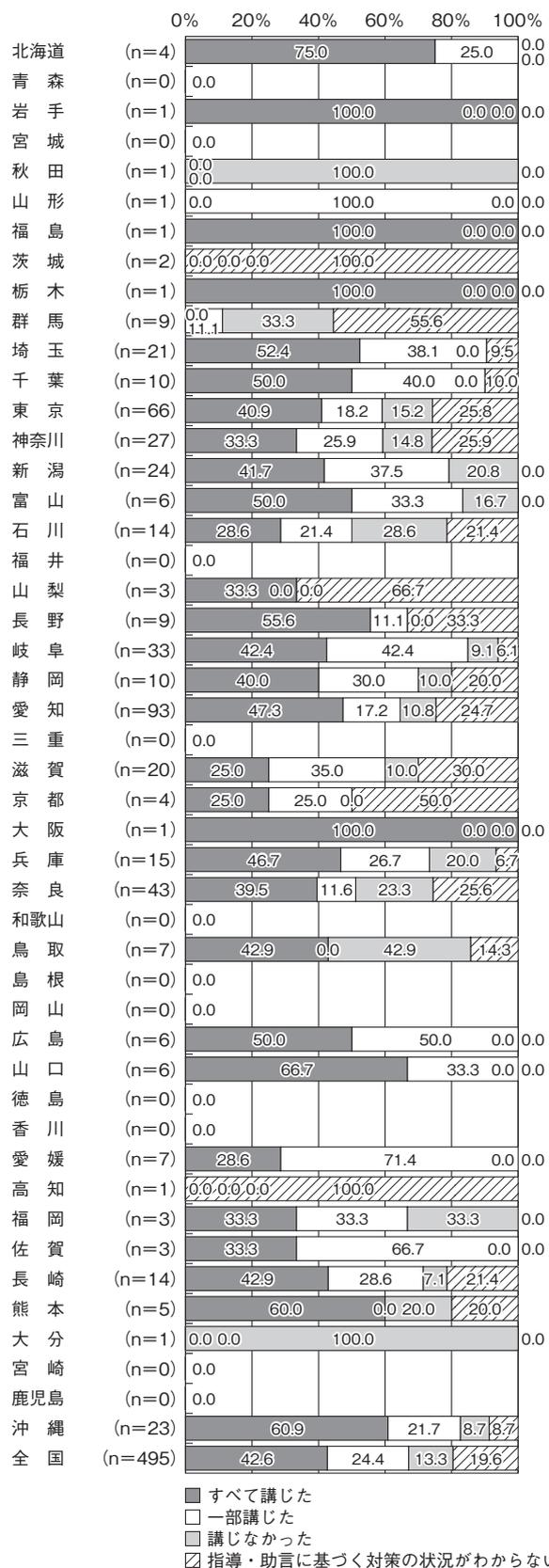
C-1 騒音の検査を行いましたか。



C-2 C-1①②に印をつけた人にお聞きします。基準に適合しましたか。



C-3 騒音の検査の不適合結果について、学校は指導・助言によって対策を講じましたか。



D-1 本校で検査結果の記録を保存していましたか（基準：5年間保存）。



E-1 新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策について情報提供を行いましたか（複数回答可）。

	1. 自ら行った	2. 問い合わせがあったので行った	3. 行わなかった
北海道(n=949)	34.9	30.0	39.3
青森(n=616)	34.4	23.1	44.5
岩手(n=575)	43.3	41.4	23.1
宮城(n=576)	59.2	38.2	14.6
秋田(n=441)	42.6	46.3	20.9
山形(n=423)	40.9	51.3	17.7
福島(n=655)	40.2	46.3	21.1
茨城(n=884)	41.5	39.3	25.3
栃木(n=610)	59.2	53.9	7.4
群馬(n=564)	41.0	53.4	17.2
埼玉(n=1,502)	44.7	51.4	15.9
千葉(n=1,256)	36.6	39.7	31.4
東京(n=2,097)	53.7	46.9	14.5
神奈川(n=1,326)	51.0	48.9	14.1
新潟(n=846)	30.5	45.0	31.3
富山(n=367)	47.4	47.4	20.2
石川(n=417)	37.4	49.9	25.9
福井(n=299)	34.4	53.2	20.1
山梨(n=245)	52.2	42.4	13.5
長野(n=687)	29.4	58.8	21.5
岐阜(n=696)	50.6	62.2	8.0
静岡(n=1,158)	40.7	46.7	23.8
愛知(n=1,601)	44.7	59.2	11.6
三重(n=654)	36.9	50.0	25.1
滋賀(n=407)	46.9	47.9	18.7
京都(n=590)	53.7	52.9	12.2
大阪(n=1,931)	46.0	46.7	19.4
兵庫(n=1,827)	44.7	44.1	22.6
奈良(n=437)	55.1	35.5	21.1
和歌山(n=388)	24.0	46.1	35.3
鳥取(n=239)	34.3	60.7	15.5
島根(n=274)	34.7	49.3	23.7
岡山(n=563)	47.2	47.4	19.5
広島(n=734)	46.5	48.8	15.9
山口(n=537)	40.6	60.7	12.5
徳島(n=281)	27.0	39.1	39.5
香川(n=318)	33.0	46.5	33.6
愛媛(n=261)	41.0	43.7	23.8
高知(n=193)	38.9	36.8	33.2
福岡(n=1,178)	39.4	48.4	23.7
佐賀(n=385)	44.7	39.0	24.7
長崎(n=589)	37.2	44.7	25.3
熊本(n=702)	52.6	44.6	16.1
大分(n=368)	16.6	26.9	59.0
宮崎(n=608)	40.8	41.4	27.6
鹿児島(n=850)	50.0	34.9	23.1
沖縄(n=528)	58.1	39.6	14.4
全国(n=33,632)	43.5	46.2	21.5

E-2 どのような項目を情報提供しましたか（複数回答可）。

	1. 換気	2. 消毒	3. 手洗い	4. マスク等	5. その他
北海道(n=538)	66.0	87.7	55.0	40.5	19.3
青森(n=329)	85.7	86.0	66.0	58.1	12.2
岩手(n=398)	80.2	86.4	60.1	50.0	20.6
宮城(n=422)	85.1	91.2	72.5	62.6	27.7
秋田(n=299)	80.9	82.6	56.2	43.5	20.1
山形(n=307)	73.0	88.9	64.2	49.5	18.9
福島(n=464)	80.4	89.4	61.6	52.6	15.5
茨城(n=606)	84.0	90.1	69.0	57.6	22.1
栃木(n=438)	75.3	94.1	63.2	57.1	26.3
群馬(n=402)	86.1	94.8	72.1	59.7	22.1
埼玉(n=1,082)	83.1	91.1	66.2	49.4	19.5
千葉(n=763)	72.1	91.9	60.3	42.9	16.0
東京(n=1,476)	81.1	88.3	59.4	45.1	16.5
神奈川(n=953)	78.7	92.7	70.6	49.4	16.2
新潟(n=524)	75.4	86.3	46.0	38.5	14.3
富山(n=238)	76.5	84.5	60.1	46.2	22.3
石川(n=255)	73.3	87.8	54.5	37.6	18.4
福井(n=216)	67.6	85.6	44.9	32.9	9.3
山梨(n=192)	86.5	90.6	68.2	55.7	24.5
長野(n=469)	73.1	94.5	60.6	46.1	12.4
岐阜(n=494)	88.5	94.9	75.5	59.5	30.4
静岡(n=753)	73.0	91.0	67.2	51.3	14.7
愛知(n=1,167)	74.2	92.5	51.2	33.3	14.0
三重(n=409)	77.5	90.7	63.8	51.6	17.4
滋賀(n=276)	81.2	91.7	56.9	40.9	13.4
京都(n=407)	82.3	87.5	54.1	37.1	19.2
大阪(n=1,327)	77.8	91.9	65.2	48.1	15.5
兵庫(n=1,207)	77.7	92.3	65.4	48.8	20.6
奈良(n=295)	87.1	88.1	72.2	52.5	14.6
和歌山(n=230)	66.5	94.3	64.8	45.2	17.8
鳥取(n=177)	78.5	88.7	57.1	42.4	15.8
島根(n=188)	73.9	88.3	55.9	34.6	21.8
岡山(n=372)	71.0	93.8	70.2	47.3	17.2
広島(n=535)	87.3	91.4	68.8	50.3	17.0
山口(n=396)	81.8	92.4	57.6	34.6	21.7
徳島(n=153)	73.2	90.8	68.6	59.5	15.0
香川(n=171)	76.0	87.7	59.6	47.4	19.3
愛媛(n=178)	79.2	91.0	62.4	52.8	20.2
高知(n=109)	87.2	96.3	60.6	52.3	11.0
福岡(n=762)	66.5	94.0	58.3	45.3	17.2
佐賀(n=259)	74.9	92.3	63.3	53.3	17.8
長崎(n=399)	75.2	85.0	62.2	47.6	20.1
熊本(n=496)	79.2	90.1	67.1	51.0	20.8
大分(n=140)	69.3	82.9	57.1	41.4	22.1
宮崎(n=381)	70.9	86.4	50.1	38.3	17.3
鹿児島(n=585)	80.5	87.9	73.7	62.7	19.0
沖縄(n=389)	82.8	90.0	62.0	54.0	24.2
全国(n=22,626)	77.9	90.5	62.6	47.8	18.2